

平成24年度  
入学者選抜要項

平成23年7月



千葉大学

# 千葉大学入学者受入れの方針

## 1 千葉大学の求める入学者

千葉大学は、総合大学として多様な研究・教育組織から構成されており、その知的環境を十分に利用して、問題解決能力を培い、創造的能力を育み、自発的な精神を養い、社会と文化の発展とともに、人類の平和と地球環境の保全に貢献する人材の養成をめざしています。

千葉大学は『つねに、より高きものをめざして』の理念のもと、次のような向上心あふれる学生の入学を求めています。

- ・ 現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的、倫理的、知的な素養を備え、さらに向上させていこうとする熱意を持つ人
- ・ 本学での修学について強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探求し、問題解決の能力を高めていこうとする意欲を持つ人
- ・ 本学入学後の修学に必要な基礎学力として十分な知識・実技能力を持つ人

## 2 入学者選抜の基本方針

千葉大学は、複数の受験機会と多様な入試を提供しています。本学の教育理念・目標に見合う学生を選抜するため、一般入試の他に特別入試として、AO入試、推薦入試、理数大好き学生選抜、社会人入試、3年次編入学、私費外国人留学生入試、帰国子女入試、さらに先進科学プログラム(飛び入学)学生選抜を実施しています。本学の入試では、大学入試センター試験、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価します。

## 3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

基礎学力としての十分な知識と共に、他の人との関わり合いの中でコミュニケーション能力を身につけてください。

さらに広く社会に目を向け幅広い知識を養い、豊かな人間性と社会や学問に対する強い好奇心を高めてください。

これらは、本学に入学してから知識・技能を生かす底力となるでしょう。

なお、各学部・学科(課程)の入学者受入れの方針については、本学ホームページ(<http://www.chiba-u.jp/exam/gakubu/adpolicy.html>)をご覧ください。

# 目 次

1．入学者選抜日程の概要	( 2 )
(1) 一般入試	( 2 )
(2) 特別入試	( 2 )
2．募集人員	( 4 )
3．入学者選抜方法等	( 6 )
(1) 一般入試	( 6 )
(2) 特別入試	( 7 )
4．一般入試	( 8 )
(1) 出 願	( 8 )
ア 出願資格	( 8 )
イ 学内併願	( 8 )
(2) 入学者選抜	( 8 )
ア 選抜方法等	( 8 )
(ア) 選抜方法	( 8 )
(イ) 2段階選抜の実施	( 9 )
(ウ) 合否判定基準	( 9 )
イ 実施教科・科目等	( 9 )
(ア) 大学入試センター試験の指定教科・科目等	( 9 )
(イ) 個別学力検査等の出題教科・科目等	( 12 )
(ウ) 教育学部小学校教員養成課程 音楽科選修 演奏実技の実施要領等	( 17 )
(エ) 教育学部中学校教員養成課程 音楽科教育分野 楽典・聴音・演奏実技の実施要領等	( 17 )
ウ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点	( 18 )
エ 身体に障害を有する入学志願者等の事前相談	( 20 )
5．AO入試	( 21 )
6．推薦入試	( 22 )
7．理数大好き学生選抜	( 28 )
8．帰国子女入試	( 33 )
9．社会人入試	( 36 )
10．先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜	( 37 )
11．私費外国人留学生入試	( 39 )
12．次年度入学者選抜方法の変更（予告）	( 43 )
13．学部への問い合わせ及び特別入試募集要項等の請求方法	( 48 )

一般入試（前期・後期日程）実施に関して変更等が生じる場合は，速やかに本学ホームページ（<http://www.chiba-u.jp/>）等でお知らせします。

表紙デザイン：千葉大学広報学生ボランティアグループ「クリエイティブ」  
菱沼 隆，渡邊理恵，グランドフェロー 宮崎紀郎

# 1. 入学者選抜日程の概要

選抜	日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続
大学入試センター試験		9月から同試験利用大学で配布	10月上～中旬に同センターへ出願	1月14日(土)～15日(日) 同試験利用大学で実施	-	-

## (1) 一般入試

選抜	日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続
一般入試 (前期日程)	文学部	10月下旬	1月23日(月)～2月1日(水)	2月25日(土)	第1段階選抜実施発表 2月8日(水)  合格発表 3月9日(金)	3月14日(水)～15日(木)
	教育学部			2月25日(土)～26日(日)		
	法経学部			2月25日(土)		
	理学部			2月25日(土)～26日(日)		
	医学部			2月25日(土)		
	薬学部			2月25日(土)		
	看護学部			2月25日(土)		
	工学部			2月25日(土)		
	園芸学部			2月25日(土)		
一般入試 (後期日程)	文学部	10月下旬	1月23日(月)～2月1日(水)	3月12日(月)	第1段階選抜実施発表 2月28日(火)  合格発表 3月21日(水)	3月26日(月)～27日(火)
	法経学部			3月12日(月)～13日(火)		
	理学部			3月12日(月)		
	医学部			3月12日(月)		
	薬学部			3月12日(月)		
	工学部			3月12日(月)		
	園芸学部			3月12日(月)		

## (2) 特別入試

選抜	日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続
先進科学プログラム(飛び入学)学生選抜	方式	7月下旬	11月17日(木)～24日(木)	12月17日(土)～18日(日)	第1次判定合格者 12月18日(日) 最終合格者 1月12日(木)	文学部 2月3日(金) 理学部・工学部 2月15日(水)
	方式		1月23日(月)～2月1日(水)	2月25日(土) 3月16日(金)	第1次判定合格者 3月9日(金) 最終合格者 3月21日(水)	3月26日(月)～27日(火)
私費外国人留学生入試	文学部	7月中旬	1月17日(火)～19日(木)	2月17日(金)	3月9日(金)	3月26日(月)～27日(火)
	教育学部	11月	1月23日(月)～25日(水)	2月25日(土)～26日(日)	3月9日(金)	3月14日(水)～15日(木)
	法経学部	7月下旬	11月1日(火)～4日(金)	12月3日(土)	12月22日(木)	2月15日(水)
	理学部	7月下旬	11月1日(火)～2日(水)	11月19日(土)	12月2日(金)	3月26日(月)～27日(火)
	医学部	11月	1月17日(火)～19日(木)	2月25日(土)～26日(日)	3月9日(金)	3月26日(月)～27日(火)
	薬学部	11月	1月17日(火)～19日(木)	2月25日(土)～26日(日)	3月9日(金)	3月26日(月)～27日(火)
	看護学部	11月上旬	1月18日(水)～19日(木)	2月17日(金)	3月9日(金)	3月26日(月)～27日(火)
	工学部	7月中旬	11月1日(火)～4日(金)	11月19日(土)	12月2日(金)	2月15日(水)
	園芸学部	11月中旬	1月17日(火)～19日(木)	2月17日(金)	3月9日(金)	3月26日(月)～27日(火)

選抜		日程	要項発表	出願期間	選抜期日	合格発表	入学手続
A O 入 試	教育学部		6月中旬	9月1日(木) ~7日(水)	9月24日(土) 10月22日(土)	第1次選考合格者 9月30日(金) 第2次選考合格者 (合格内定者) 10月28日(金) 最終合格者 2月8日(水)	2月15日(水)
	推 薦 入 試	文学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月19日(土) ~20日(日)	12月14日(水)
教 育 学 部		センター試験 を課さない	7月中旬	11月1日(火) ~7日(月)	11月19日(土)	12月1日(木)	2月15日(水)
		センター試験 を課す	7月中旬	11月1日(火) ~7日(月)	11月19日(土)	合格内定者：12月1日(木) 最終合格者：2月8日(水)	2月15日(水)
法経学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月12日(土)	11月25日(金)	2月15日(水)	
理学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月19日(土)	12月2日(金)	2月15日(水)	
薬学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月12日(土) ~13日(日)	2月8日(水)	2月15日(水)	
看護学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月12日(土)	11月30日(水)	2月3日(金)	
工学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月19日(土)	12月2日(金)	2月15日(水)	
園芸学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月19日(土)	12月2日(金)	2月15日(水)	
理 数 大 好 き 学 生 選 抜	理学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月7日(月) ~8日(火) 11月19日(土)	第1次選抜合格者 11月11日(金)	2月15日(水)
	工学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)		第2次選抜合格者 12月2日(金)	2月15日(水)
	園 芸 学 部	センター試験 を課す	7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)		最終合格者 2月8日(水)	2月15日(水)
		センター試験 を課さない		11月1日(火) ~4日(金)	11月7日(月) ~8日(火) 11月19日(土) ~20日(日)	第1次選抜合格者 11月11日(金) 合格発表 12月2日(金)	2月15日(水)
帰 国 子 女 入 試	教育学部		7月中旬	11月1日(火) ~7日(月)	11月19日(土)	12月1日(木)	2月15日(水)
	薬学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月12日(土) ~13日(日)	11月30日(水)	3月14日(水) ~15日(木)
	工学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月19日(土)	12月2日(金)	2月15日(水)
社 会 人 入 試	文学部		7月中旬	10月11日(火) ~14日(金)	10月30日(日)	12月14日(水)	3月14日(水) ~15日(木)
	教育学部		7月中旬	11月1日(火) ~7日(月)	11月19日(土)	12月1日(木)	2月15日(水)
	看護学部		7月上旬	8月10日(水) ~12日(金)	9月7日(水)	10月7日(金)	3月14日(水) ~15日(木)
	園芸学部		7月中旬	11月1日(火) ~4日(金)	11月19日(土)	12月2日(金)	2月15日(水)

## 2. 募集人員

学部	学科・課程	入学定員	募 集 人 員						
			一 般 入 試		特 別 入 試				
			前期日程	後期日程	A O 入試	推薦入試	理数大好き 学生選抜	帰国子女 入試	社会人 入試
文学部	行動科学科	77	51	16	-	10	-	-	-
	史学科	33	23	3	-	5	-	-	2
	日本文化学科	33	28	5	-	-	-	-	-
	国際言語文化学科	37	26	-	-	11	-	-	-
	計	180	128	24	-	26	-	-	2
教育学部	小学校教員養成課程	245	195	-	50	-	-	-	-
	中学校教員養成課程	100	80	-	-	20	-	-	-
	特別支援教育教員養成課程	20	15	-	-	5	-	-	-
	幼稚園教員養成課程	20	15	-	-	5	-	-	-
	養護教諭養成課程	35	25	-	-	10	-	-	-
	スポーツ科学課程	15	12	-	-	3	-	-	-
	生涯教育課程	20	14	-	-	6	-	若干名	若干名
計	455	356	-	50	49	-	-	-	
法経学部	法学科	120	84	36	-	-	-	-	-
	経済学科	170	108	47	-	15	-	-	-
	総合政策学科	80	50	22	-	8	-	-	-
	計	370	242	105	-	23	-	-	-
理学部	数学・情報数理学科	45	30	15	-	-	-	-	-
	物理学科	40	23	12	-	5	-	-	-
	化学科	40	32	8	-	-	-	-	-
	生物学科	40	25	10	-	-	5	-	-
	地球科学科	45	30	10	-	5	-	-	-
	計	210	140	55	-	10	5	-	-
医学部	医学科	115	95	20	-	-	-	-	-
薬学部	薬学科	(40)	80	60	10	-	10	-	若干名
	薬科学科	(40)							
看護学部	看護学科	80	41	-	-	32	-	-	7
工学部	建築学科	70	50	20	-	-	-	若干名	-
	都市環境システム学科	50	35	15	-	-	-	若干名	-
	デザイン学科	65	45	20	-	-	-	若干名	-
	機械工学科	75	55	20	-	-	-	若干名	-
	メディカルシステム工学科	40	30	10	-	-	-	若干名	-
	電気電子工学科	75	55	20	-	-	-	若干名	-
	ナノサイエンス学科	35	25	10	-	-	若干名	若干名	-
	共生応用化学科	95	70	25	-	-	-	若干名	-
	画像科学科	45	35	7	-	3	-	若干名	-
	情報画像学科	80	55	18	-	7	-	若干名	-
計	630	455	165	-	10	-	-	-	
園芸学部	園芸学科	68	38	20	-	4	6	-	若干名
	応用生命化学科	32	16	10	-	-	6	-	-
	緑地環境学科	70	40	20	-	4	6	-	若干名
	食料資源経済学科	30	16	10	-	2	2	-	-
	計	200	110	60	-	10	20	-	-
合 計		2,320	1,627	439	50	170	25	-	9

なお上記の他に、下記の先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜の募集があります。

方式	募 集 分 野 / 学 科 等 ( 学 部 )		募集人員
	物理学分野	物理学科(理学部)	若干名
	応用物理学関連分野	建築, 都市環境システム, デザイン, 機械工学, メディカルシステム, 電気電子工学, ナノサイエンス, 画像科学, 情報画像(工学部)	
	人間科学関連分野	行動科学科(文学部)	
	物理学分野	物理学科(理学部)	若干名
	物理化学分野	化学科(理学部)	
	電気電子工学分野	電気電子工学科(工学部)	
	ナノサイエンス分野	ナノサイエンス学科(工学部)	
	画像科学分野	画像科学科(工学部)	
	情報画像分野	情報画像学科(工学部)	
人間科学関連分野	行動科学科(文学部)		

【備考】

1. 入学定員のうち、以下の選抜の募集人員（若干名）は前期日程の募集人員に含まれます。

選 抜	学 部 ・ 学 科
理数大好き学生選抜	工学部：ナノサイエンス学科
帰国子女入試	実施するすべての学部・学科が対象
社会人入試	教育学部：生涯教育課程
	園芸学部：園芸学科，緑地環境学科

2. 以下の選抜の合格者（入学手続き者）が募集人員に満たなかった場合は、前期日程の合格者で補充します。

選 抜	学 部 ・ 学 科
A O入試	教育学部：小学校教員養成課程
推薦入試	実施する学部・学科が対象（理学部物理学科を除く）
理数大好き学生選抜	理学部：生物学科
	園芸学部：全学科
社会人入試	文学部：史学科

3. 以下の選抜の合格者（入学手続き者）が募集人員に満たなかった場合は、後期日程の合格者で補充します。

選 抜	学 部 ・ 学 科
推薦入試	理学部：物理学科

4. 教育学部

(1) 小学校教員養成課程は、選修ごとに募集します。  
各選修の募集人員は、おおむね次のとおりです。

前期日程 募集人員	国語科 選 修	社会科 選 修	算数科 選 修	理 科 選 修	音楽科 選 修	図画工作科 選 修	体育科 選 修	家庭科 選 修	総合教育 選 修	教育心理 選 修	ものづくり ・技術 選 修	小学校英語 選 修
計 195 名	25 名	26 名	20 名	20 名	9 名	9 名	13 名	9 名	26 名	21 名	8 名	9 名

他に A O 入試（募集人員 50 名）があります。

(2) 中学校教員養成課程は、分野ごとに募集します。  
各分野の募集人員は、おおむね次のとおりです。

前期日程 募集人員	国語科 教育分野	社会科 教育分野	数学科 教育分野	理 科 教育分野	音楽科 教育分野	美術科 教育分野	保健体育科 教育分野	技術科 教育分野	家庭科 教育分野	英語科 教育分野	総合教育 分 野	教育心理 分 野	情 報 教育分野
計 80 名	7 名	7 名	8 名	8 名	5 名	5 名	8 名	5 名	5 名	7 名	5 名	5 名	5 名

他に推薦入試（募集人員 20 名）があります（総合教育，教育心理，情報教育の各分野を除く）。

5. 薬学部

薬学部では、入学者選抜は薬学科（6年制：40名）、薬科学科（4年制：40名）の2学科を一括して実施します。また、学科への所属は、3年次進級時に、本人の志望・学業成績により決定します。

なお、薬剤師国家試験の受験資格は原則として薬学科（6年制）の卒業生に与えられます。

### 3. 入学者選抜方法等

#### (1) 一般入試

##### ア 前期日程

学部・学科・課程・選修・分野		個別学力検査等						個別学力検査等の日程	備考 〔欠員の補充の方法等〕	
		個別学力検査を課す			2段階選抜					
		面接等を行う	小論文を課す	外国語テストを課す	第1段階の合格者数	第2段階の合格者数	募集人員に対する倍率			
文学部	行動科学科, 史学科, 日本文化学科, 国際言語文化学科	×	×	×	×	×	実施しない	2月25日	〔追加合格〕	
教育学部	小学校教員養成課程 国語科, 算数科, 理科, 小学校英語の各選修	×	×	×	×	×	x	実施しない	2月25日	〔追加合格〕
	社会科, 家庭科, 総合教育, 教育心理の各選修	×	×	×	×	×				
	音楽科, 図画工作科, 体育科, ものづくり・技術の各選修	×	×	×	×	×				
	中学校教員養成課程 国語科教育, 数学科教育, 理科教育, 英語科教育, 情報教育の各分野	×	×	×	×	×				
	音楽科教育分野	×	×	×	×	×				
	美術科教育, 保健体育科教育の各分野	×	×	×	×	×				
	技術科教育分野	×	×	×	×	×				
	社会科教育, 家庭科教育, 総合教育, 教育心理の各分野	×	×	×	×	×				
	特別支援教育教員養成課程, 幼稚園教員養成課程, 生涯教育課程	×	×	×	×	×				
	養護教諭養成課程	×	×	×	×	×				
スポーツ科学課程	×	×	×	×	×					
法経学部	法学科, 経済学科, 総合政策学科	×	×	×	×	×	実施しない	2月25日	〔追加合格〕	
理学部	数学・情報数理学科, 物理学科, 化学科, 生物学科, 地球科学科	×	×	×	×	×	実施しない	2月25日	〔追加合格〕	
医学部	医学科	×	×	×	×	×	3倍	2月25日～26日	〔追加合格〕	
薬学部		×	×	×	×	×	実施しない	2月25日	〔追加合格〕	
看護学部	看護学科	×	×	×	×	×	実施しない	2月25日～26日	〔追加合格〕	
工学部	建築学科, 都市環境システム学科, デザイン学科, 機械工学科, メディカルシステム工学科, 電気電子工学科, ナノサイエンス学科, 共生応用化学科, 画像科学科, 情報画像学科	×	×	×	×	×	実施しない	2月25日	〔追加合格〕	
園芸学部	園芸学科, 応用生命化学科, 緑地環境学科, 食料資源経済学科	×	×	×	×	×	実施しない	2月25日	〔追加合格〕	

##### イ 後期日程

文学部	行動科学科, 日本文化学科	×	×	×	×	×	実施しない	3月12日	〔追加合格〕	
	史学科	×	×	×	×	×				
法経学部	法学科, 経済学科, 総合政策学科	×	×	×	×	×	15倍	3月12日	〔追加合格〕	
理学部	数学・情報数理学科, 物理学科, 化学科, 生物学科, 地球科学科	×	×	×	×	×	実施しない	3月12日	〔追加合格〕	
医学部	医学科	×	×	×	×	×	7倍	3月12日～13日	〔追加合格〕	
薬学部		×	×	×	×	×	実施しない	3月12日	〔追加合格〕	
工学部	建築学科, 都市環境システム学科, デザイン学科, 機械工学科, メディカルシステム工学科, 電気電子工学科, 共生応用化学科, 情報画像学科	×	×	×	×	×	x	実施しない	3月12日	〔追加合格〕
	ナノサイエンス学科	×	×	×	×	×				
	画像科学科	×	×	×	×	×				
園芸学部	園芸学科, 緑地環境学科, 食料資源経済学科	×	×	×	×	×	x	実施しない	3月12日	〔追加合格〕
	応用生命化学科	×	×	×	×	×				

- (注) 1 は該当するものを表し, xは該当しないものを表します。  
 2 第1段階選抜に際しては, 上記の予告倍率を変更(緩和)する場合があります。  
 3 「個別学力検査を課す」欄には, 造形及び専門適性検査を含みます。

(2) 特別入試

選抜方法・募集人員等 学部・学科・課程・選修・分野		専門 高校・ 総合学 科卒業 生入試	A O 入 試	推 薦 入 試							推 薦 入 試 募 集 人 員	理 数 大 好 き 学 生 選 抜	帰 国 子 女 入 試	中 国 引 揚 者 等 子 女 入 試	社 会 人 入 試	備 考
				入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する				実技検査等								
				個別学 力検査 を免 除し、 大学 入試セ ンター 試験を 課す	個別学 力検査 を免 除し、 大学 入試セ ンター 試験を 課す	学 力 及 び 試 験 を 免 除 す	実 技 接 触 を 行 う	小 論 文 を 課 す	外 国 語 お り ス テ ス を 課 す	そ の 他						
文 学 部	行動科学科	×	×	×	×	×	×	×	×	10名	×	×	×	×		
	史学科	×	×	×	×	×	×	×	×	5名	×	×	×	2名		
	国際言語文化学科	×	×	×	×	×	×	×	×	11名	×	×	×	×	一般推薦9名， 特別推薦2名	
教 育 部	小学校教員養成課程	×	6名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠4名を含む	
	社会科選修	×	6名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠4名を含む	
	算数科選修	×	6名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠4名を含む	
	理科選修	×	6名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠4名を含む	
	音楽科選修	×	2名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠1名を含む	
	図画工作科選修	×	2名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠1名を含む	
	体育科選修	×	3名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠2名を含む	
	家庭科選修	×	2名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠1名を含む	
	総合教育選修	×	6名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠3名を含む	
	教育心理選修	×	6名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠3名を含む	
	ものづくり・技術選修	×	3名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠2名を含む	
	小学校英語選修	×	2名	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	地域選抜枠1名を含む	
	中 学 校 教 員 養 成 課 程	国語科教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×				
社会科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
数学科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
理科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
音楽科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
美術科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
保健体育科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
技術科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×	×	×	×		
家庭科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
英語科教育分野		×	×	×	×	×	×	×	×	2名	×					
特別支援教育教員養成課程		×	×	×	×	×	×	×	×	5名	×					
幼稚園教員養成課程		×	×	×	×	×	×	×	×	5名	×					
養護教諭養成課程		×	×	×	×	×	×	×	×	10名	×					
スポーツ科学課程	×	×	×	×	×	×	×	×	3名	×						
生涯教育課程	×	×	×	×	×	×	×	×	6名	×	若干名	×	若干名			
法 経 学 部	経済学科	×	×	×	×	×	×	×	×	15名	×	×	×	×	一般推薦12名， 特別推薦3名	
	総合政策学科	×	×	×	×	×	×	×	×	8名	×	×	×	×		
理 学 部	物理学科	×	×	×	×	×	×	×	×	5名	×	×	×	×	総合テストを行う	
	生物学科	×	×	×	×	×	×	×	×	5名	×	×	×	×		
	地球科学科	×	×	×	×	×	×	×	×	5名	×	×	×	×	総合テストを行う	
薬 学 部		×	×	×	×	×	×	×	10名	×	若干名	×	×	総合テストを行う		
看 護 学 部	看護学科	×	×	×	×	×	×	×	×	32名	×	×	×	7名		
工 学 部	建築学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
	都市環境システム学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
	デザイン学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
	機械工学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
	メディカルシステム工学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
	電気電子工学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
	ナノサイエンス学科	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名	若干名	若干名				
	共生応用化学科	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	若干名				
園 芸 学 部	園芸学科	×	×	×	×	×	×	×	×	4名	6名	×	×	若干名		
	応用生命化学科	×	×	×	×	×	×	×	×	6名	6名	×	×	若干名		
	緑地環境学科	×	×	×	×	×	×	×	×	4名	6名	×	×	若干名		
	食料資源経済学科	×	×	×	×	×	×	×	×	2名	2名	×	×	×		

(注) は該当するものを表し、×は該当しないものを表します。

## 4. 一般入試

### (1) 出 願

#### ア 出願資格

平成 24 年 1 月実施の平成 24 年度大学入学者選抜大学入試センター試験で各学部・学科・課程・分野が指定する教科・科目を受験した者で、大学入学資格を有するもの又は平成 24 年 3 月までに有する見込みのもの

- (注) 「大学入学資格を有する(平成 24 年 3 月までに有する見込みのもの)の主な例は、次のとおりです。  
なお、の個別の入学資格審査を受けようとする者は、学生部入試課入試係(電話 043-290-2182)へ資格審査の申請方法等を確認の上、9 月 9 日(金)までに本学へ資格審査の申請を行ってください。  
高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した(見込みの)者  
通常の課程による 12 年の学校教育を修了した(見込みの)者  
外国において学校教育における 12 年の課程を修了した(見込みの)者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの  
文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した(見込みの)者  
専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した(見込みの)者  
文部科学大臣の指定した者  
高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した(見込みの)者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)  
本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 24 年 3 月までに 18 歳に達するもの

#### イ 学内併願

本学の異なる学部間及び同一学部内の前期日程、後期日程双方の併願については、制限しません。

### (2) 入学者選抜

#### ア 選抜方法等

##### (ア) 選抜方法

入学者の選抜は、平成 24 年度大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。(平成 23 年度以前の大学入試センター試験の成績は利用しません。)

合格者の決定は、総合得点により行います。

なお、同点者の順位決定については、文学部、医学部、薬学部及び工学部においては、本学の個別学力検査等の得点が上位の者を優先します。

また、合否判定基準を別に定めている学部があります。(9 ページ参照)

(注) 各学部・学科・課程・分野が指定する大学入試センター試験の教科・科目等(10~11 ページ参照)を受験していない場合は、本学の個別学力検査等を受験できません。

なお、大学入試センター試験のリスニングは「英語」の一領域です。大学入試センター試験の外国語において「英語」を選択する受験者は、筆記試験とリスニングの双方を受験してください。

##### (イ) 2 段階選抜の実施

第 1 段階選抜の予告倍率を掲げる学部・学科(6 ページ参照)については、志願者数が募集人員に対する予告倍率を超えた場合には、2 段階選抜(各学部・学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績(素点)の総得点により第 1 段階選抜を行い、その合格者についてのみ個別学力検査等を行うこと)を実施することがあります。

(ウ) 合否判定基準

教育学部

総合得点が原則として 50%未満の場合、個別学力検査等の得点が零点の教科・科目等があった場合のいずれかに該当する場合には、不合格とします。

医学部，工学部，園芸学部（緑地環境学科を除く）

個別学力検査等の得点が当該学部・学科受験者の平均点に満たない教科・科目等があった場合には、不合格とすることがあります。

イ 実施教科・科目等

(ア) 大学入試センター試験の指定教科・科目等

大学入試センター試験の指定教科・科目等は 10～11 ページのとおりです。

(注) 1 大学入試センター試験の「工業数理基礎」，「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校の普通科・理数科以外の卒業（見込）者に限ります。

2 大学入試センター試験の地理歴史及び公民並びに理科において，各学部・学科・課程・分野が指定する教科・科目数を超えて受験している場合は，第 1 解答科目の成績を採用します。

ただし，次の ～ の場合を除きます。

文学部

行動科学科において，地理歴史及び公民並びに理科を併せて 4 科目受験している場合は，地理歴史及び公民の第 1 解答科目，理科の第 1 解答科目，及び残る 2 科目のうちいずれか高得点の成績を採用します。

教育学部

小学校教員養成課程，中学校教員養成課程（国語科教育，社会科教育，音楽科教育，美術科教育，保健体育科教育，家庭科教育，英語科教育，総合教育，教育心理の各分野），特別支援教育教員養成課程，幼稚園教員養成課程及び生涯教育課程において，数学（数 A，数 B，工，簿，情）及び理科（理総 A，理総 B，物，化，生，地学）を併せて 3 科目受験している場合は，理科の第 1 解答科目，及び残る 2 科目のうちいずれか高得点の成績を採用します。

園芸学部

食料資源経済学科において，地理歴史及び公民並びに理科を併せて 4 科目受験している場合は，地理歴史及び公民の第 1 解答科目，理科の第 1 解答科目，及び残る 2 科目のうちいずれか高得点の成績を採用します。

3 大学入試センター試験の科目名は，次のように略してあります。

「世界史 A」 世 A 「世界史 B」 世 B 「日本史 A」 日 A 「日本史 B」 日 B  
「現代社会」 現社 「倫理」 倫 「政治・経済」 政 『倫理，政治・経済』 倫政経  
「数学」 数 『数学・数学 A』 数 A  
「数学」 数 『数学・数学 B』 数 B  
「工業数理基礎」 工 『簿記・会計』 簿 『情報関係基礎』 情  
「理科総合 A」 理総 A 「理科総合 B」 理総 B  
「物理」 物 「化学」 化 「生物」 生 「地学」 地学  
『英語』 英 『ドイツ語』 独 『フランス語』 仏  
『中国語』 中 『韓国語』 韓

[表の見方]

大学入試センター試験の指定教科・科目等 (例)									
国語	地理歴史		公民		数学		理科		外国語
国語 I	世 B	日 B	地理 B	現社倫政	倫政経	数 I A	数 II B	物化生	英独仏中韓
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
(例) [5教科7科目] 国語：国語を受験。 地理歴史：公民：世界史B，日本史B，地理B，現代社会，倫理，政治・経済，「倫理，政治・経済」から1科目を受験。 数学：数学I・数学Aを受験。数学II・数学Bを受験。 理科：物理Iを受験。化学I，生物Iから1科目を受験。 外国語：英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語から1科目を受験。									

[大学入試センター試験の指定教科・科目等]

大学入試センター試験の指定教科・科目等																			
学部・学科・課程・分野	地理歴史		公民		数学		理科		外国語	指定教科・科目数									
文 学 部	行動科学科	国語 I	世 B	日 B	地理 B	倫政経	数 I A	数 II B	工簿情	物化生	地学	英独仏中韓	5教科7科目 又は 6教科7科目						
	史学科 日本文化学科	国語 I	世 B	日 B	地理 B	倫政経	数 I A	数 II B	工簿情	物化生	地学	英独仏中韓	5教科7科目 又は 6教科7科目						
教 育 学 部	国際言語文化学科	国語 I	世 B	日 B	地理 B	倫政経	数 I A	数 II B	工簿情	物化生	地学	英独仏中韓	5教科7科目 又は 6教科7科目						
	小学校教員養成課程 中学校教員養成課程 国語科教育，社会科教育， 音楽科教育，美術科教育， 保健体育科教育， 家庭科教育，英語科教育， 総合教育，教育心理 の各分野 特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程 生涯教育課程	国語 I	世 A	世 B	日 A	日 B	地理 A	地理 B	現社倫政	倫政経	数 I A	数 II B	工簿情	理総 A	理総 B	物化生	地学	英独仏中韓	5教科7科目 又は 6教科7科目
養 護 教 諭 養 成 課 程 ス ポ ー ツ 科 学 課 程	中学校教員養成課程 数学科教育，理科教育， 技術科教育，情報教育 の各分野	国語 I	世 A	世 B	日 A	日 B	地理 A	地理 B	現社倫政	倫政経	数 I A	数 II B	工簿情	理総 A	理総 B	物化生	地学	英独仏中韓	5教科7科目 又は 6教科7科目
	養護教諭養成課程	国語 I	世 A	世 B	日 A	日 B	地理 A	地理 B	現社倫政	倫政経	数 I A	数 II B	工簿情	理総 A	理総 B	物化生	地学	英独仏中韓	5教科7科目 又は 6教科7科目

大学入試センター試験の指定教科・科目等										指定教科・科目数									
学部・学科・課程・分野	日程	地理歴史		公民		数学		理科		外国語									
		国語	世B	日B	地理B	倫政	倫政経	数I	数II		数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	
法学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目 又は 6教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
経済学部 総合政策学科	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目 又は 6教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
理学部	前期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目
	後期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	
理学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
医学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
薬学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 理科の指定科目は、物理I、生物Iから1、化学Iの2科目です。																	
看護学部	前期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	
工学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
工学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
工学部	前期	国語	世B	日B	地理B			数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目	
	後期	国語	世B	日B	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	理総A	理総B	物化生	物化生	英独仏		英独仏
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
園芸学部	前期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目
	後期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
園芸学部	前期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目
	後期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	
食料資源経済学科	前期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	英独仏	5教科7科目 又は 6教科7科目
	後期	国語	世A	世B	日A	日B	地理A	地理B	現社	倫政	倫政経	数I	数II	数I	数II	物化生	物化生	英独仏	
		(注) 上・下段のいずれでも構いません。																	

(イ) 個別学力検査等の出題教科・科目等

個別学力検査等の出題教科・科目等は13～16ページのとおりです。

(注) 個別学力検査等の教科・科目名は、次のように略してあります。

国語 国	「国語総合」 国総 「国語表現」 国表	「国語表現」 国表 「現代文」 現文
地理歴史 地歴	「世界史B」 世B	「日本史B」 日B
数学 数	「数学」 数 「数学」 数 「数学B」 数B	「数学」 数 「数学A」 数A 「数学C」 数C
理科 理	「物理」 物 「化学」 化 「生物」 生	「物理」 物 「化学」 化 「生物」 生
外国語 外	「英語」 英 「ドイツ語」 独 「中国語」 中	「英語」 英 「フランス語」 仏

個別学力検査科目における出題範囲

科目名	出 題 範 囲
数B	『数列』及び『ベクトル』を出題範囲とする。
数C	『行列とその応用』及び『式と曲線』を出題範囲とする。
物	『力と運動』、『電気と磁気』、『物質と原子』の中の「原子、分子の運動」及び『課題研究』を出題範囲とする。
化	『生活と物質』及び『生命と物質』については、いずれか一つを履修していない受験者に対しても不利が生じないように、配慮して出題する。
生	【理学部生物学科，医学部】 すべての項目を出題範囲とする。 【教育学部，理学部地球科学科，看護学部，工学部，園芸学部】 『生物の分類と進化』及び『生物の集団』については、いずれか一つを履修していない受験者に対しても不利が生じないように、配慮して出題する。
地学	【理学部地球科学科】 『地球の探究』及び『地球表層の探究』を出題範囲とし、受験者がそれらのいずれかを選択できるように、配慮して出題する。

日程	学部	学科・課程・選修・分野	個別学力検査等(前期日程)の出題教科・科目等	出題範囲等	
前期	文学部	行動科学科	国(国総・国表・国表・現文・古典)		
			数(数・数・数A・数B)	数Bの出題範囲については、12ページを参照のこと。	
			外(英・英, 独, 仏, 中から1)		
		史学科 日本文化学科 国際言語文化学科	国(国総・国表・国表・現文・古典)		
	地歴(世B, 日Bから1)				
	外(英・英, 独, 仏, 中から1)				
	教育学部	小学校教育員養成課程	国語科選修	国(現文・古典)	現代文(説明的な文章), 古典(古文, 漢文)を素材とする理解, 表現, 知識にかかわる問題及び言語・文化等に関する資料を読み論述を求める問題を課す。
			社会科選修	小論文	提示された資料をふまえ, 課題に即して, 自己の論点を組み立てて, 記述する。
			算数科選修	数(数・数A)	
			理科選修	理(物・物, 化・化, 生・生, 地学から1)	物, 化, 生の出題範囲については, 12ページを参照のこと。
			音楽科選修	実技	共通実技及び選択実技を実施する。詳細については, 17ページ(ウ)を参照のこと。
			図画工作科選修	実技	「身近な静物のスケッチ」を行う。基礎能力としての観察力, 表現力等を総合的に評価する。用具として鉛筆(2H~6B程度), 消しゴム, 練りゴム等を持参すること。
			体育科選修	実技	基礎的運動技能に関する体育実技を実施する。
			家庭科選修	小論文	身近な生活事象に関する理解力, 読解力, 論理的思考力, 考察力, 記述力等を総合的に評価する。
			総合教育選修	小論文	総合教育選修の学生として必要な理解力, 論理的思考力, 説得的記述力等を総合的に評価する。
			教育心理選修	小論文	教育心理選修の学生として必要な理解力, 論理的思考力, 説得的記述力等を総合的に評価する。
			ものづくり・技術選修	実技	「作品の製作」を行う。ものづくりに関する基本的な知識, 創造力及び作品の製作過程等を評価する。
			小学校英語選修	外(英・英)	
	教育学部	中学校教員養成課程	国語科教育分野	国(現文・古典)	現代文(説明的な文章), 古典(古文, 漢文)を素材とする理解, 表現, 知識にかかわる問題及び現代文(文学的な文章)を素材とする読解にかかわる問題を課す。
			社会科教育分野	小論文	社会事象に関して, 自己の論点を組み立てて, 記述する。
数学科教育分野			数(数・数・数A・数B)	数Bの出題範囲については, 12ページを参照のこと。	
理科教育分野			理(物・物, 化・化, 生・生, 地学から2)	物, 化, 生の出題範囲については, 12ページを参照のこと。	
音楽科教育分野			楽典(聴音を含む)・実技	詳細については, 17ページ(I)を参照のこと。	
美術科教育分野			実技	木炭又は鉛筆による石膏デッサンを実施する。表現力, 構想力, 造形力, 物のとらえ方等を総合的に評価する。用具として木炭, 鉛筆(2H~6B程度), 消しゴム, 練りゴム等を持参すること。	
保健体育科教育分野			実技	基礎的及び専門的運動技能に関する体育実技を実施する。	

## (前期日程)

日程	学部	学科・課程・選修・分野	個別学力検査等(前期日程)の出題教科・科目等	出題範囲等
前期	中学校教員養成課程	技術科教育分野	数(数・数A)	
			面接	中学校技術科(技術・家庭科の技術分野)の教科書に載っている事柄などをテーマにして、観察力、洞察力及び表現力を評価する口頭試問を実施する。
		家庭科教育分野	小論文	社会と関わる生活事象に関する理解力、論理的思考力、考察力、記述力等を総合的に評価する。
		英語科教育分野	外(英・英)	
			ライティング(英語)	指定されたトピックについての英作文を課す。 英語の文章構成能力、文法力、語彙力等を総合的に評価する。
		総合教育分野	小論文	総合教育分野の学生として必要な理解力、論理的思考力、説得的記述力等を総合的に評価する。
		教育心理分野	小論文	教育心理分野の学生として必要な理解力、論理的思考力、説得的記述力等を総合的に評価する。
		情報教育分野	数(数・数・数A・数B)	数B、物、化、生の出題範囲については、12ページを参照のこと。
			理(物・物、化・化、生・生、地学から1)	
		学部	特別支援教育教員養成課程	小論文
	幼稚園教員養成課程		小論文	幼稚園教員養成課程の学生として必要な理解力、論理的思考力、記述力等を総合的に評価する。
	養護教諭養成課程		小論文	養護教諭の活動への関心と意欲及び健康に関わる事項についての論理的思考力等を総合的に評価する。
			面接	
	スポーツ科学課程		実技	スポーツに関連する基礎的な運動能力と技能を総合的に評価する。
		専門適性検査	スポーツに関する事柄についての設問を与え、基礎学力、理解力、思考力、判断力、記述力、口述力等を総合的に評価する。	
	生涯教育課程	小論文	社会・教育・文化に関する理解力、論理的思考力、考察力、記述力等を総合的に評価する。	
	法経学部	法学科 経済学科 総合政策学科	国(国総・国表・国表・現文・古典)	
			数(数・数・数A・数B)	数Bの出題範囲については、12ページを参照のこと。
			外(英・英、独、仏から1)	

## (前期日程)

日程	学部	学科・課程・選修・分野	個別学力検査等(前期日程) の出題教科・科目等	出題範囲等
前 期	理 学 部	数学・情報数理学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数Cの出題範囲については,12ページを参照のこと。
			外(英・英,独,仏から1)	
		物理学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,物の出題範囲については,12ページを参照のこと。
			理(物・物)	
			外(英・英)	
		化学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,化の出題範囲については,12ページを参照のこと。
			理(化・化)	
			外(英・英,独,仏から1)	
		生物学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。
			理(生・生)	
	外(英・英,独,仏から1)			
	地球科学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,物,化,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		理(物・物,化・化,生・生,地学から1)		
		外(英・英,独,仏から1)		
	医 学 部	医学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,物,化,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。
			理(物・物,化・化,生・生から2)	
			外(英・英,独,仏から1)	
		面接		
	薬学部	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,化の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		理(化・化)		
外(英・英,独,仏から1)				
看 護 学 部	看護学科	理(物・物,化・化,生・生から1)	物,化,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		外(英・英,独,仏から1)		
		面接		
工 学 部	建築学科 都市環境システム学科 機械工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科 情報画像科学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,物,化の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		理(物・物,化・化)		
		外(英・英,独,仏から1)		
	デザイン学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,物,化,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		理(物・物,化・化,生・生から1)		
		外(英・英,独,仏から1)		
		専門適性検査		理解力,思考力,造形力,表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
	メディカルシステム工学科	数(数・数・数・数A・数B・数C)	数B,数C,物,化,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		理(物・物,化・化,生・生から1)		
		外(英・英,独,仏から1)		
園 芸 学 部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科	数(数・数・数A・数B)	数B,物,化,生の出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		理(物・物,化・化,生・生,地学から1)		
	食料資源経済学科	数(数・数・数A・数B)	数Bの出題範囲については,12ページを参照のこと。	
		外(英・英,独,仏から1)		

日程	学部	学 科	個別学力検査等 (後期日程) の出題教科・科目等	出 題 範 囲 等
後 期	文 学 部	行動科学科	小論文	英文読解力, 考察力, 論理的思考力等を総合的に評価する。
		史学科	小論文	世界と日本の歴史, 及び歴史学に関する認識, 問題意識の理解等を総合的に評価する。
			面接	
	日本文化学科	小論文	日本文化に関する問題意識と知識, 想像力と論理的な文章を組み立てる力等を総合的に評価する。	
	法 経 学 部	法学科	英語読解力	英語の文章を出題し, その大意などの理解力と論理的思考能力を評価する。
		経済学科 総合政策学科	総合テスト	国語, 数学, 英語を中心にして, 高等学校までに培った読解力, 論理的思考力, 記述力を評価する。
		理 学 部	数学・情報数理学科	数(数・数・数・ 数A・数B・数C)
	物理学科		総合テスト	物理(物・物)に関する事柄を中心に, それに関連した数学(数・数・数・数A・数B・数C)を含めて出題し, 思考力, 理解力, 表現力, 論理性等を総合的に評価する。
	化学科		理(化・化)	化学に関する論述試験 化の出題範囲については, 12ページ を参照のこと。
	生物学科		総合テスト	生物(生・生)に関する事柄について設問を与え, 思考力, 理解力, 創造力, 表現力, 論理性を総合的に評価する。
	地球科学科		総合テスト	地学(地学・地学)に関する事柄を中心に設問を与え, 思考力, 理解力, 表現力, 論理性等を総合的に評価する。地学の出題範囲については, 12ページ を参照のこと。
	医 学 部	医学科	小論文	英語又は日本語で書かれた文章について理解力, 考察力, 論理的表現力などを総合的に評価する。
			総合テスト	理科(物理, 化学, 生物), 数学, 英語に関する事柄について設問を与えて, 思考力, 理解力, 創造力, 表現力等を評価する。
			面接	
	薬学部		総合テスト	化学, 英語に関する事柄について設問を与えて, 思考力, 理解力, 創造力, 表現力等を評価する。
	工 学 部	建築学科	総合テスト	思考力, 理解力, 表現力, 創造力等を総合的に評価する。
		都市環境システム学科	総合テスト	思考力, 理解力, 表現力, 創造力等を総合的に評価する。
		デザイン学科	専門適性検査	理解力, 思考力, 造形力, 表現力等の基礎的な資質を総合的に評価する。
		機械工学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科 情報画像学科	総合テスト	理科(物理), 数学に関する事柄を中心に設問を与えて, 思考力, 理解力, 創造力, 表現力, 論理性等を総合的に評価する。
		ナノサイエンス学科	面接	数学, 理科(物理, 化学)の知識に関する質問を交え, 思考力, 理解力, 表現力, 論理力を総合的に評価する。また, 熱意と将来への展望, これまでの諸活動についても評価する。
		共生応用化学科	総合テスト	理科(化学)の基礎知識に関する思考力と理解力を総合的に評価する。
		画像科学科	小論文	画像の科学に関する数学や理科の知識を問う課題に対して, 考えを組み立てる力と, それを文章で表現する力を評価する。
	園 芸 学 部	園芸学科 緑地環境学科 食料資源経済学科	小論文	論理的思考力, 理解力, 創造力, 表現力などを総合的に評価する。
		応用生命化学科	総合テスト	理科に関する事柄について設問を与えて, 思考力, 理解力, 創造力, 表現力, 論理性等を総合的に評価する。

(ウ) 教育学部小学校教員養成課程 音楽科選修 演奏実技の実施要領等

下記の共通実技及び選択実技を受験してください。

共通実技

声乐

コールユーブンゲン（第1巻）の 課題曲に示すものの中から試験の際に指定します。

なお、唱法は固定ド，移動ドのいずれでもかまいません。

器楽（ピアノ） 当日指定する長調と短調の音階を暗譜で演奏する。

選択実技〔声乐又は器楽（ピアノ）のいずれかを選択してください。〕

声乐 課題曲の中から任意の1曲を暗譜で演奏する。

器楽（ピアノ） 課題曲の中から任意の1曲を暗譜で演奏する（繰り返しなし）。

課題曲については、8月下旬頃に決定しますので、教育学部学務室入試係（〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1-33）あてに80円切手を貼り付けた返信用封筒（長型3号，約23.5cm×12cm）を同封し、封筒の表に「課題曲請求」と朱書きのうえ請求してください。

(I) 教育学部中学校教員養成課程 音楽科教育分野 楽典・聴音・演奏実技の実施要領等

楽典・聴音は、全員受験してください。

演奏実技は、A群（ア～オ）又はB群（ア～エ）のいずれかを選択受験してください。

楽典・聴音

1．楽典（高等学校卒業程度の音楽一般の常識問題，教育に対する考え方を問う問題を含みます）

2．聴音 12小節程度の旋律課題 1題

12小節までの和声課題（4声）1題

演奏実技

[A群] 次の（ア）～（オ）を実施します。

（ア）コンコーネ50番の中から3曲を 課題曲とし，1曲を試験の際に指定します。

唱法は，母音ア，暗譜，繰り返しなし。

（高声用，中声用，低声用のいずれでもかまいません。）

（イ）日本歌曲 課題曲の中から任意の1曲を暗譜で演奏する。

（ウ）外国歌曲 課題曲の中から任意の1曲を原語及び暗譜で演奏する。

（エ）ピアノ 当日指定する長調と短調の音階を暗譜で演奏する。

課題曲の中から任意の1曲を暗譜で演奏する。

（オ）コールユーブンゲン 第1巻の中から試験の際に指定します。

（注）（オ）の唱法は固定ド，移動ドのいずれでもかまいません。

[B群] 次の（ア）～（エ）を実施します。

（ア）コンコーネ50番の中から3曲を 課題曲とし，任意の1曲を演奏する。

唱法は，母音ア，暗譜，繰り返しなし。

（高声用，中声用，低声用のいずれでもかまいません。）

（イ）[A群]の中の（イ）日本歌曲（ウ）外国歌曲の中から任意の1曲を原語及び暗譜で演奏する。

（ウ）ピアノ 当日指定する長調と短調の音階を暗譜で演奏する。

課題曲の中から任意の2曲を暗譜で演奏する。

（エ）コールユーブンゲン 第1巻の中から試験の際に指定します。

（注）（エ）の唱法は固定ド，移動ドのいずれでもかまいません。

課題曲については、8月下旬頃に決定しますので、教育学部学務室入試係（〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1-33）あてに80円切手を貼り付けた返信用封筒（長型3号，約23.5cm×12cm）を同封し、封筒の表に「課題曲請求」と朱書きのうえ請求してください。

## ウ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

### (7) 前期日程

学部・ 学科・課程・ 選修・分野	大学入試センター試験										個別学力検査等								合計
	国 語	地 理 歴 史	公 民	数 学	理 科	外 国 語	計	国 語	地 理 歴 史	数 学	理 科	外 国 語	小 論 文	専 門 適 性 検 査	面 接	そ の 他	計		
文学部 行動科学科	150	50	*50	75	75	50	*50	150	600	200		150					550	1,150	
史学科	150	50	50	75	75	50		150	600	200	200						600	1,200	
日本文化学科	100	50	50	50	50	50		100	450	200	200						600	1,050	
国際言語文化学科	100	50	50	50	50	50		100	450	200	150						550	1,000	
教育学部 小学校教員養成課程	国語科選修	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450	300						300	750	
	社会科選修 家庭科選修 総合教育選修 教育心理選修	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450			300				300	750	
	算数科選修	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450		300					300	750	
	理科選修	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450			300				300	750	
	音楽科選修 図画工作科選修 体育科選修 ものづくり・技術選修	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450						300	300	750	
	小学校英語選修	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450			300				300	750	
	国語科教育分野	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450	300						300	750	
	社会科教育分野 家庭科教育分野 総合教育分野 教育心理分野	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450				300			300	750	
	数学科教育分野	100	50	50	50	50	50	100	450		300						300	750	
	理科教育分野	100	50	50	50	50	50	100	450			150	150				300	750	
	音楽科教育分野 美術科教育分野	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450						450	450	900	
	保健体育科教育分野 技術科教育分野	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450		200			250	300	300	750	
	英語科教育分野 情報教育分野	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450			200			100	300	750	
100	50	50	50	50	50	100	450		150	150					300	750			
特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程 生涯教育課程	100	50	50	50	*50	50	*50	100	450			300				300	750		
養護教諭養成課程	100	50	50	50	50	50	100	450				200		100	300	750			
スポーツ科学課程	100	50	50	50	50	50	100	450					250	200	450	900			
法経学部 法学科	100	50	50	50	50	50	100	450	200		100	200				500	950		
経済学科	100	50	50	50	50	50	100	450	150		150	200				500	950		
総合政策学科	100	50	50	50	50	50	100	450	150		100	200				450	900		
理学部	数学・情報数理学科	200	100	100	100	100	100	200	900		600	200				800	1,700		
	物理学科	200	100	100	100	100	100	200	900		400	400	200			1,000	1,900		
	化学科	200	100	100	100	100	100	200	900		250	500	200			950	1,850		
	生物学科	200	100	100	100	100	100	200	900		200	600	300			1,100	2,000		
	地球科学科	200	100	100	100	50	50	200	800		200	300	200			700	1,500		
医学部 医学科	200	100	100	100	100	100	200	900		300	150	150	300		100	1,000	1,900		
薬学部	200	100	100	100	100	100	200	900		300	200	300			800	1,700			
看護学部 看護学科	200	100	100	100	100	100	200	900			200	200		100	500	1,400			
工学部	建築学科 機械工学科 電気電子工学科 情報画像学科	200	100	100	100	100	100	200	900		400	物理 300	化学 200	300			1,200	2,100	
	都市環境システム学科 メディカルシステム工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科	200	100	100	100	100	100	200	900		400	200	200	300		1,100	2,000		
	デザイン学科	200	100	100	100	100	100	200	900		400	200	300	200		1,100	2,000		
	園芸学部 園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科 食料資源経済学科	200	100	100	100	100	100	200	900		200	200				400	1,300		
200	100	100	100	100	100	200	900		300	300					600	1,500			
200	100	*100	100	100	100	*100	200	900		400		400			800	1,700			

(イ) 後期日程

学部・学科	試験の区分 及び教科 ・科目等	大学入試センター試験								個別学力検査等							合計	
		国語	地理歴史	公民	数学		理科	外国語	計	数学	理科	英語読解力	総合テスト	小論文	専門適性検査	面接		計
文学部	行動科学科	200	50	*50	100	100	50	*50	200	750				400			400	1,150
	史学科	100	50	50	50	50	50	100	450				200		200	400	850	
	日本文化学科	200	50	50	25	25	50	200	600				300			300	900	
法経学部	法学科	100	50	50	50	50	50	100	450			800				800	1,250	
	経済学科	100	50	50	50	50	50	100	450			400				400	850	
	総合政策学科	100	50	50	50	50	50	100	450			500				500	950	
理学部	数学・情報数理学科	200	100		100	100	100	100	200	900	600						600	1,500
	物理学科	200	100		100	100	100	100	200	900			500				500	1,400
	化学科	200	100		100	100	100	100	200	900		400					400	1,300
	生物学科	200	100		100	100	100	100	200	900			800				800	1,700
	地球科学科	200	100		100	100	50	50	200	800			600				600	1,400
医学部	医学科	200	100		100	100	100	100	200	900			500	400		100	1,000	1,900
薬学部		200	100		100	100	50	50	200	800			300				300	1,100
工学部	建築学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科	200	100		100	100	100	100	200	900			300				300	1,200
	都市環境システム学科 機械工学科 共生応用化学科 情報画像学科	200	100		100	100	100	100	200	900			500				500	1,400
	デザイン学科	200	100		100	100	100	100	200	900					500		500	1,400
	ナノサイエンス学科	200	100		100	100	100	100	200	900						200	200	1,100
	画像科学科	200	100		100	100	200	200	200	1,100				400			400	1,500
	園芸学科	200	100		100	100	100	100	200	900				400			400	1,300
	応用生命化学科	200	100		100	100	100	100	200	900			400				400	1,300
園芸学部	緑地環境学科	200	200		100	100	100	100	300	1,100				400			400	1,500
	食料資源経済学科	200	100	*100	100	100	100	*100	200	900				800			800	1,700

【(ア)及び(イ)表中における注意事項】

- \*印は、選択受験する教科等です。
- 大学入試センター試験の外国語の英語については、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算(筆記試験160点満点, リスニング40点満点)し、素点とします。ただし、リスニングの成績を利用しない文学部行動科学科については、筆記試験(200点満点)の得点を素点とします。また、大学入試センターにおいてリスニングが免除された者は、筆記試験(200点満点)の得点を素点とします。
- (ア)の個別学力検査科目の「その他」は、次のとおりです。  
 教育学部小学校教員養成課程  
 音楽科選修:実技 図画工作科選修:実技 体育科選修:実技 ものづくり・技術選修:実技  
 教育学部中学校教員養成課程  
 音楽科教育分野:楽典(聴音を含む)・実技 美術科教育分野:実技 保健体育科教育分野:実技  
 英語科教育分野:ライティング(英語)  
 教育学部スポーツ科学課程:実技

## エ 身体に障害を有する入学志願者等の事前相談

本学に出願を希望する者で、身体に障害があり、受験上又は修学上特別な配慮を必要とするもの等は、出願に先立ち、次により本学に事前相談の申請を行ってください。

事前相談担当：学生部入試課入試係（電話 043-290-2182）

### (ア) 申請方法

申請する場合は、次の～（は提出できる場合のみ）を【〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1番33号 千葉大学学生部入試課入試係】あてに提出してください。提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者に照会する場合があります。

事前相談申請書（本学所定の用紙）

申請用紙は、学生部入試課の窓口で直接受け取るか、千葉大学ホームページからダウンロードして入手してください。

医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

身体障害者等受験特別措置決定通知書

大学入試センター試験において、受験特別措置を希望して認められた場合、大学入試センターより「身体障害者等受験特別措置決定通知書」が送付されます。千葉大学に事前相談を申請する際に、その通知が手元にある場合には、その写しを提出してください。

### (イ) 事前相談の締切日 平成24年1月18日（水）

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

## 5 . A O入試

( A O入試 )

<p>実施学部 ・課程・ 選修及び 募集人員</p>	<p>教育学部 小学校教員養成課程 50 名 ( 地域選抜枠 30 名を含む ) 各選修の募集人員は、おおむね次のとおりです。( )は、地域選抜枠の募集人員です。 国語科選修 6 名(4 名), 社会科選修 6 名(4 名), 算数科選修 6 名(4 名), 理科選修 6 名(4 名), 音楽科選修 2 名(1 名), 図画工作科選修 2 名(1 名), 体育科選修 3 名(2 名), 家庭科選修 2 名(1 名), 総合教育選修 6 名(3 名), 教育心理選修 6 名(3 名), ものづくり・技術選修 3 名(2 名), 小学校英語選修 2 名(1 名)</p>																					
<p>出願資格</p>	<p>次の ~ のいずれか ( 地域選抜枠については千葉県内の高等学校 ( 中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。 ) を平成 24 年 3 月卒業見込みの者 ( 高等専門学校第 3 年次修了見込みの者を含む。 ) ) に該当し、かつ、平成 24 年 1 月実施の平成 24 年度大学入学資格検定試験で指定する教科・科目 ( 選抜方法等を参照 ) を受験する者 高等学校 ( 中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。 ) を卒業した者及び平成 24 年 3 月卒業見込みの者 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び平成 24 年 3 月修了見込みの者 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 24 年 3 月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 24 年 3 月までに修了見込みの者 文部科学大臣の指定した者 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 ( 旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。 ) 及び平成 24 年 3 月までに合格見込みの者</p>																					
<p>出願要件</p>	<p>小学校教員になろうとする強い意欲を有し、合格した場合に入学を確約できる人。地域選抜枠で募集する学生は、卒業後千葉県の小学校教員として地域に社会貢献しようとする強い意志を有する人。</p>																					
<p>選抜方法等</p>	<p>課題レポート及び提出された書類 ( 志望理由・活動履歴書、調査書等 ) により、第 1 次選考合格者を決定します。 第 1 次選考合格者に対して集団交流活動試験、面接 ( 音楽科選修は基礎的な実技を含む。 ) を行い、総合判定のうえ第 2 次選考合格者 ( 合格内定者 ) を決定し、更に、平成 24 年度大学入試センター試験で指定する教科・科目の成績 ( 素点。なお、国語及び外国語は各 100 点満点に換算します。 ) の総得点が 60% に達した第 2 次選考合格者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="296 1167 1434 1485"> <thead> <tr> <th colspan="3">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指 定 教 科 ・ 科 目</th> <th>指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td>国語</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公 民</td> <td>世界史 A , 世界史 B , 日本史 A , 日本史 B , 地理 A , 地理 B , 現代社会, 倫理, 政治・経済, 「倫理, 政治・経済」</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> <td>数学 , 数学・数学 A , 数学 , 数学・数学 B , 工業数理基礎, 簿記・会計, 情報関係基礎</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>理科総合 A , 理科総合 B , 物理 , 化学 , 生物 , 地学</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>外 国 語</td> <td>英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語</td> <td>1 科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>指定する教科・科目数を超えて受験している場合は、指定教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を利用します。 また、「工業数理基礎」、「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校の普通科・理数科以外の卒業 ( 見込 ) 者に限りません。</p>	大学入試センター試験の指定教科・科目			指 定 教 科 ・ 科 目		指定科目数	国 語	国語	1 科目	地理歴史 公 民	世界史 A , 世界史 B , 日本史 A , 日本史 B , 地理 A , 地理 B , 現代社会, 倫理, 政治・経済, 「倫理, 政治・経済」	1 科目	数 学	数学 , 数学・数学 A , 数学 , 数学・数学 B , 工業数理基礎, 簿記・会計, 情報関係基礎	1 科目	理 科	理科総合 A , 理科総合 B , 物理 , 化学 , 生物 , 地学	1 科目	外 国 語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1 科目
大学入試センター試験の指定教科・科目																						
指 定 教 科 ・ 科 目		指定科目数																				
国 語	国語	1 科目																				
地理歴史 公 民	世界史 A , 世界史 B , 日本史 A , 日本史 B , 地理 A , 地理 B , 現代社会, 倫理, 政治・経済, 「倫理, 政治・経済」	1 科目																				
数 学	数学 , 数学・数学 A , 数学 , 数学・数学 B , 工業数理基礎, 簿記・会計, 情報関係基礎	1 科目																				
理 科	理科総合 A , 理科総合 B , 物理 , 化学 , 生物 , 地学	1 科目																				
外 国 語	英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語	1 科目																				
<p>出願期間</p>	<p>平成 23 年 9 月 1 日 ( 木 ) ~ 9 月 7 日 ( 水 ) 17 時必着</p>																					
<p>選抜期日</p>	<p>第 1 次選考：平成 23 年 9 月 24 日 ( 土 ) 第 2 次選考：平成 23 年 10 月 22 日 ( 土 )</p>																					
<p>合格発表日</p>	<p>平成 24 年 2 月 8 日 ( 水 ) [ 第 1 次選考合格者の発表：平成 23 年 9 月 30 日 ( 金 ) ] [ 第 2 次選考合格者 ( 合格内定者 ) の発表：平成 23 年 10 月 28 日 ( 金 ) ]</p>																					
<p>そ の 他</p>	<p>A O 入試学生募集要項 ( 願書 ) は教育学部学務室入試係の窓口で配付します。郵送を希望する場合は、「 A O 入試学生募集要項請求」と朱書した封筒に、200 円分の郵便切手を貼った返信用封筒 ( 角型 2 号：約 33 × 24cm, 表面に郵便番号、住所、氏名を明記すること ) を同封し、下記あてに送付してください。</p> <p>募集要項請求・問い合わせ先 千葉大学教育学部学務室入試係 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1 番 33 号 電話 0 4 3 - 2 9 0 - 2 5 1 5</p>																					

## 6 . 推薦入試

(1)

(推薦入試)

実施学部・学科及び募集人員	文学部 行動科学科 10 名，史学科 5 名， 国際言語文化学科 11 名（うち一般推薦 9 名，特別推薦 2 名）
出 願 資 格 等	行動科学科 史 学 科 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成 24 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）で，調査書の学習成績概評が A 段階にあり，かつ出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦するもの
	国際言語文化学科 一般推薦については次の ~ のすべての要件を満たす者 特別推薦については次の ~ のすべて，及び 又は の要件を満たす者 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成 24 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） 調査書の学習成績概評が A 段階にある者 外国語（第 1 外国語，第 2 外国語と開設している学校においては，第 1 外国語）の評定平均値が 4.5 以上の者 出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者 「国際文化」，「国際教養」，「外国語」，「英語」等，国際文化に関する科又はコースに在籍している者 第 2 外国語（第 1 外国語を除く英語，ドイツ語，フランス語，ロシア語，スペイン語のうち 1 つ）の評定平均値が 4.5 以上の者 * 特別推薦の志願者は 1 高等学校につき 1 名とします。
選 抜 方 法 等	提出された書類（調査書，推薦書）並びに小論文及び面接により，総合判定のうえ合格者を決定します。 （大学入試センター試験は免除します。）
出 願 期 間	平成 23 年 11 月 1 日（火）～11 月 4 日（金） 17 時必着
選 抜 期 日	平成 23 年 11 月 19 日（土）～11 月 20 日（日）
合 格 発 表 日	平成 23 年 12 月 14 日（水）
そ の 他	な し

実施学部・課程・分野及び募集人員		教育学部 中学校教員養成課程（総合教育分野，教育心理分野，情報教育分野を除く）各分野 2 名，特別支援教育教員養成課程 5 名，幼稚園教員養成課程 5 名，養護教諭養成課程 10 名，スポーツ科学課程 3 名，生涯教育課程 6 名
出 願 資 格	中学校教員養成課程 技術科教育分野	次のいずれかに該当する者で，出身高等学校長が責任を持って推薦するもの 高等学校の工業，農業に関する学科及び総合学科（工業，農業に関する教科・科目を 15 単位以上修得した者又は修得見込みの者）を平成 24 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） 高等専門学校第 3 年次を平成 24 年 3 月修了見込みの者
	国語科教育分野 社会科教育分野 数学科教育分野 理科教育分野 音楽科教育分野 美術科教育分野 保健体育科教育分野 家庭科教育分野 英語科教育分野	次のいずれかに該当する者で，出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の長を含む。）が責任を持って推薦し，平成 24 年 1 月実施の平成 24 年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定された教科・科目（選抜方法を参照）を受験するもの 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成 24 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。） 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 24 年 3 月修了見込みの者 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成 24 年 3 月までに修了見込みの者
	特別支援教育教員養成課程	
	幼稚園教員養成課程	
	養護教諭養成課程	
	スポーツ科学課程 生涯教育課程	
選 拔 方 法 等	中学校教員養成課程 技術科教育分野	適性検査，面接の結果及び提出書類（調査書等，推薦書，志望理由書，活動履歴書）により，総合判定のうえ合格者を決定します。 （大学入試センター試験は免除します。）
	国語科教育分野 社会科教育分野 数学科教育分野 理科教育分野 保健体育科教育分野 家庭科教育分野 英語科教育分野	面接（面接資料作成を含む。）の結果及び提出書類（調査書等，推薦書，志望理由書，活動履歴書）により，総合判定のうえ合格者（合格内定者）を決定し，更に，平成 24 年度大学入試センター試験で指定する教科・科目（AO入試と同じ。）のうち，高得点の 3 教科 3 科目の総合点が 60% に達した合格者（合格内定者）を最終合格者として決定します。
	特別支援教育教員養成課程	
	幼稚園教員養成課程	
	生涯教育課程	
	中学校教員養成課程 音楽科教育分野 中学校教員養成課程 美術科教育分野 養護教諭養成課程	適性検査，面接の結果及び提出書類（調査書等，推薦書，志望理由書，活動履歴書）により，総合判定のうえ合格者（合格内定者）を決定し，更に，平成 24 年度大学入試センター試験で指定する教科・科目（AO入試と同じ。）のうち，高得点の 3 教科 3 科目の総合点が 60% に達した合格者（合格内定者）を最終合格者として決定します。
スポーツ科学課程	小論文，面接の結果及び提出書類（調査書等，推薦書，志望理由書，活動履歴書）により，総合判定のうえ合格者（合格内定者）を決定し，更に，平成 24 年度大学入試センター試験で指定する教科・科目（AO入試と同じ。）のうち，高得点の 3 教科 3 科目の総合点が 60% に達した合格者（合格内定者）を最終合格者として決定します。	
出 願 期 間	平成 23 年 11 月 1 日（火）～11 月 7 日（月） 17 時必着	
選 抜 期 日	平成 23 年 11 月 19 日（土）	
合 格 発 表 日	中学校教員養成課程 技術科教育分野 平成 23 年 12 月 1 日（木）	
	上記以外の課程・分野 合格者（合格内定者）：平成 23 年 12 月 1 日（木） 最終合格者：平成 24 年 2 月 8 日（水）	
そ の 他	なし	

実施学部・学科及び募集人員	法経学部 経済学科 15 名(うち一般推薦 12 名, 特別推薦 3 名), 総合政策学科 8 名
出願資格等	<p>一般推薦については, 次の 及び の要件に加えて, 又は の要件を満たす者 特別推薦については, 次の , , 及び のすべての要件を満たす者</p> <p>高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。)を平成 24 年(2012 年)3 月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者, 及び外国において学校教育を受け, 引き続き日本の高等学校に編入学した者で平成 24 年(2012 年)3 月卒業見込みのものを含む。)</p> <p>出身高等学校長(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。)が責任をもって推薦する者</p> <p>日本英語検定協会主催実用英語技能検定準 1 級以上, Educational Testing Service (ETS) の実施する TOEFL のうち, iBT79 点以上 (PBT550 点以上), TOEIC730 点以上, 日本国際連合協会主催国際連合公用語英語検定試験 B 級以上のいずれかに合格又は取得しているか, 数学オリンピック財団主催日本数学オリンピック予選を通過した者</p> <p>調査書の学習成績概評が A 段階にある者</p> <p>商業に関する学科に在籍している者</p> <p>日本商工会議所主催簿記検定試験 1 級, 経済産業省主催ソフトウェア開発技術者試験又は応用情報技術者試験のいずれかに合格している者</p>
	<p>次の 及び の要件に加えて, 又は の要件を満たす者</p> <p>高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。)を平成 24 年(2012 年)3 月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者, 及び外国において学校教育を受け, 引き続き日本の高等学校に編入学した者で平成 24 年(2012 年)3 月卒業見込みのものを含む。)</p> <p>出身高等学校長(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。)が責任をもって推薦する者</p> <p>日本英語検定協会主催実用英語技能検定準 1 級以上, Educational Testing Service (ETS) の実施する TOEFL のうち, iBT79 点以上 (PBT550 点以上), TOEIC730 点以上, 日本国際連合協会主催国際連合公用語英語検定試験 B 級以上のいずれかに合格又は取得している者</p> <p>調査書の学習成績概評が A 段階にある者</p>
選抜方法等	提出された書類(調査書, 推薦書)並びに小論文及び面接により, 総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成 23 年 11 月 1 日(火)~11 月 4 日(金) 17 時必着
選抜期日	平成 23 年 11 月 12 日(土)
合格発表日	平成 23 年 11 月 25 日(金)
その他	なし

実施学部・学科及び募集人員	理学部 物理学科 5 名，地球科学科 5 名
出願資格等	次の及びの要件を満たす者で，出身高等学校長(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。)が責任をもって推薦するもの 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。)を平成 24 年 3 月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，高等専門学校第 3 年次修了見込みの者を含む。) 物理学科：調査書における数学の評定平均値と理科の物理科目の評定の平均値がいずれも 4.5 以上で，物理学の学習に意欲を持っている者 地球科学科：調査書における数学，理科の科目，そして英語の評定の平均値がいずれも 4.0 以上で，地球科学に関する様々な現象に強い興味を持ち，勉学に取り組む意欲を持っている者
選抜方法等	提出された書類(調査書，推薦書，志望理由書)及び総合テストにより，第 1 次判定を行います。 第 1 次判定合格者に対して面接を行い，総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成 23 年 11 月 1 日(火)～11 月 4 日(金) 17 時必着
選抜期日	平成 23 年 11 月 19 日(土)
合格発表日	平成 23 年 12 月 2 日(金)
その他	物理学科総合テストは，物理(物理・物理)に関する事柄を中心に，それに関連した数学(数学・数学・数学・数学 A・数学 B・数学 C)を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価します。 地球科学科総合テストは，地学(地学・地学)に関する事柄を出題し，自然科学への関心の深さ，論理的思考力，文章表現力等を総合的に評価します。

実施学部及び募集人員	薬学部 10 名																																			
出願資格等	次の～のすべての要件を満たす者 高等学校(中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。)を平成 24 年 3 月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。) 調査書の学習成績概評が A 段階の者 将来薬学領域の発展に貢献することが期待できる能力と大学院博士課程進学を希望する研究マインドを持ち，出身学校長(文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。)が責任をもって推薦できる者 平成 24 年 1 月実施の平成 24 年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目(選抜方法等を参照)を受験する者 * 推薦は，1 高等学校につき 1 名ないし 2 名とします。																																			
選抜方法等	提出された書類(調査書，推薦書及び志望理由書)並びに総合テスト，面接及び平成 24 年度大学入試センター試験の成績を総合判定のうえ合格者を決定します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="3">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td></td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>地理歴史 公民</td> <td>世界史 B，日本史 B，地理 B， 現代社会，「倫理，政治・経済」</td> <td></td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数学</td> <td>数学・数学 A</td> <td></td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>数学・数学 B</td> <td></td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>物理，化学，生物</td> <td></td> <td>2 科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語</td> <td></td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">計 7 科目</td> </tr> </tbody> </table>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目			指定科目数	国語	国語		1 科目	地理歴史 公民	世界史 B，日本史 B，地理 B， 現代社会，「倫理，政治・経済」		1 科目	数学	数学・数学 A		1 科目	数学・数学 B		1 科目	理科	物理，化学，生物		2 科目	外国語	英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語		1 科目				計 7 科目
大学入試センター試験の指定教科・科目																																				
指定教科・科目			指定科目数																																	
国語	国語		1 科目																																	
地理歴史 公民	世界史 B，日本史 B，地理 B， 現代社会，「倫理，政治・経済」		1 科目																																	
数学	数学・数学 A		1 科目																																	
	数学・数学 B		1 科目																																	
理科	物理，化学，生物		2 科目																																	
外国語	英語，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語		1 科目																																	
			計 7 科目																																	
出願期間	平成 23 年 11 月 1 日(火)～11 月 4 日(金) 17 時必着																																			
選抜期日	平成 23 年 11 月 12 日(土)～11 月 13 日(日)																																			
合格発表日	平成 24 年 2 月 8 日(水)																																			
その他	総合テストは化学に関する事柄を中心に英語を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価します。																																			

注) 地理歴史及び公民において，2 科目受験している場合は，第 1 解答科目の成績を採用します。

実施学部・学科及び募集人員	看護学部 看護学科 32名
出願資格等	<p>次の ~ のすべての要件を満たす者                  高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成 24 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）                  調査書の学習成績概評が A 段階の者                  入学後看護学の修得に意欲的に取り組み、将来看護の実践・研究・教育に貢献できる者                  出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者                  以下に示す教科・科目の単位を修得した者（履修中の者を含む。）                  数学（数学 A，数学 B，数学 ）                  理科（物理・物理 ，化学・化学 ，生物・生物 から 1）                  外国語（英語・英語 ，ドイツ語，フランス語から 1）                  * 推薦は、1 高等学校につき 1 名ないし 2 名とします。</p>
選抜方法等	<p>提出された書類（調査書，推薦書）並びに小論文及び面接により，総合判定のうち合格者を決定します。                  （大学入試センター試験は免除します。）</p>
出願期間	平成 23 年 11 月 1 日（火）～11 月 4 日（金） 17 時必着
選抜期日	平成 23 年 11 月 12 日（土）
合格発表日	平成 23 年 11 月 30 日（水）
その他	なし

実施学部・学科及び募集人員	工学部 画像科学科 3 名，情報画像学科 7 名
出願資格等	<p>次の 及び の要件を満たす者で，出身高等学校（中等教育学校，特別支援学校高等部及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。）長が責任をもって推薦するもの                  高等学校を平成 24 年 3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 23 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）                  調査書における数学（又はこれに相当する科目）の評定平均値と理科（又はこれに相当する科目）の評定平均値がどちらも 4.5 以上（これは 5 段階評価の場合のものです。他の評価法の場合にはこれに準じます。）で，情報及び画像の勉学に意欲をもっている者</p>
選抜方法等	<p>提出された書類（調査書，推薦書，志望理由書）並びに小論文及び面接により，総合判定のうち合格者を決定します。                  （大学入試センター試験は免除します。）</p>
出願期間	平成 23 年 11 月 1 日（火）～11 月 4 日（金） 17 時必着
選抜期日	平成 23 年 11 月 19 日（土）
合格発表日	平成 23 年 12 月 2 日（金）
その他	なし

実施学部・学科及び募集人員	<table border="1" data-bbox="552 219 1294 468"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="552 219 979 322">学部・学科</th> <th data-bbox="979 219 1294 322">区分</th> <th data-bbox="979 219 1294 322">職業に関する学科 及び総合学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="552 322 695 358" rowspan="3">園芸学部</td> <td data-bbox="695 322 979 358">園芸学科</td> <td data-bbox="979 322 1294 358"></td> <td data-bbox="979 322 1294 358">4名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="695 358 979 394">緑地環境学科</td> <td data-bbox="979 358 1294 394"></td> <td data-bbox="979 358 1294 394">4名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="695 394 979 430">食料資源経済学科</td> <td data-bbox="979 394 1294 430"></td> <td data-bbox="979 394 1294 430">2名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="552 430 979 468">合計</td> <td data-bbox="979 430 1294 468"></td> <td data-bbox="979 430 1294 468">10名</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="416 506 1485 568">区分の「職業に関する学科」とは、高等学校の専門教育を主とする学科のうち、外国語、美術、音楽に関する学科及び理数科を除いた学科を指します。</p>	学部・学科		区分	職業に関する学科 及び総合学科	園芸学部	園芸学科		4名	緑地環境学科		4名	食料資源経済学科		2名	合計			10名
学部・学科		区分	職業に関する学科 及び総合学科																
園芸学部	園芸学科		4名																
	緑地環境学科		4名																
	食料資源経済学科		2名																
合計			10名																
出願資格等	<p data-bbox="368 611 1481 775">高等学校（中等教育学校を含む。）を平成24年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき平成23年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）で、学業成績、学習意欲、人物がともに優れ、調査書の学習成績概評がA段階以上であり、高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦するもの</p> <p data-bbox="368 779 995 813">* 推薦できる生徒の人数等は、以下のとおりです。</p> <p data-bbox="443 817 1123 851">1 高等学校につき各志望学科あたり1名の推薦とします。</p> <p data-bbox="443 855 1374 889">分校を持つ高等学校は、分校からも各志望学科あたり1名の推薦ができます。</p>																		
選抜方法等	<p data-bbox="368 887 1481 949">提出された書類（調査書、推薦書、志望理由書）並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。</p> <p data-bbox="400 954 884 987">（大学入試センター試験は免除します。）</p>																		
出願期間	平成23年11月1日（火）～11月4日（金） 17時必着																		
選抜期日	平成23年11月19日（土）																		
合格発表日	平成23年12月2日（金）																		
その他	なし																		

## 7. 理数大好き学生選抜

(1) (理数大好き学生選抜)

実施学部・学科及び募集人員	理学部生物学科 5名																																	
出願資格等	<p>次の～のすべての要件を満たす者</p> <p>高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成23年3月卒業及び平成24年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき平成23年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）</p> <p>SSH（スーパーサイエンスハイスクール）活動や理科に関する実験・調査活動などを通して生物学の優れた自由研究を行い、高等学校在学中に学会やコンクールなどの公の場で成果を発表した者</p> <p>平成24年1月実施の平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目（選抜方法を参照）を受験する者</p>																																	
選抜方法等	<p>提出された書類（調査書、志望理由書及び研究成果報告書等）により、第1次選抜合格者を決定します。</p> <p>第1次選抜合格者に対し、研究成果の発表等の面接により、第2次選抜合格者を決定します。</p> <p>第2次選抜合格者で、平成24年度大学入試センター試験の下記教科・科目の成績（配点合計）の総得点が70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>数学・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数学</td> <td>数学・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>生物</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理科</td> <td>物理 又は 化学</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>英語（筆記＋リスニング）</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>合計 800点</td> </tr> </tbody> </table>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	国語	国語	1科目	200	数学・数学A	1科目	100	数学	数学・数学B	1科目	100	生物	1科目	100	理科	物理 又は 化学	1科目	100	英語（筆記＋リスニング）	1科目	200				合計 800点
大学入試センター試験の指定教科・科目																																		
指定教科・科目		指定科目数	配点																															
国語	国語	1科目	200																															
	数学・数学A	1科目	100																															
数学	数学・数学B	1科目	100																															
	生物	1科目	100																															
理科	物理 又は 化学	1科目	100																															
	英語（筆記＋リスニング）	1科目	200																															
			合計 800点																															
出願期間	平成23年11月1日（火）～11月4日（金）17時必着																																	
選抜期日	第1次選抜：書類選考〔平成23年11月7日（月）～11月8日（火）〕 第2次選抜：平成23年11月19日（土）																																	
合格発表日	平成24年2月8日（水） 〔第1次選抜合格者の発表：平成23年11月11日（金）（結果は郵送）〕 〔第2次選抜合格者の発表：平成23年12月2日（金）（結果は郵送）〕																																	
その他	研究成果の発表方式： 一人当たり20～30分の面接時間の前半10分で研究成果の発表を行い、後半で質疑応答を行います。発表はA4用紙10枚以内の図あるいは説明文を書画カメラで投影しながら行ってもらいます。詳細は募集要項で公表します。																																	

(注) 大学入試センター試験の受験教科・科目については、上記4教科6科目に制限するものではありません。  
上記以外の教科・科目を受験しても、本選抜には影響しません。

実施学部及び募集人員	工学部ナノサイエンス学科 若干名																													
出願資格等	<p>次の～のすべての要件を満たす者          高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成23年3月に卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき平成23年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）          次のア又はイのいずれかに該当する者          ア 理科に関する実験・調査活動・クラブ活動などを通して優れた自由研究を行った者          イ 日本学生科学賞（読売新聞社）、JSEC（朝日新聞社）など、審査制度のある自然科学並びに工学系のコンテストやコンクール等で優れた成果を発表した者          平成24年1月実施の平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者</p>																													
選抜方法等	<p>出願時に提出された書類（調査書、志望理由書、研究成果報告書等）により、第1次選抜合格者を決定します。          第1次選抜合格者に対し、研究成果の発表等の面接により、第2次選抜合格者を決定します。          第2次選抜合格者のうち、平成24年度大学入試センター試験において下記の指定教科・科目を受験し、指定教科・科目の総得点（配点合計）が70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="5">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th colspan="2">配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> <td rowspan="6">合計 800点</td> </tr> <tr> <td>数学・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理 科</td> <td>物理</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>化学</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(筆記+リスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	大学入試センター試験の指定教科・科目					指定教科・科目		指定科目数	配点		数 学	数学・数学A	1科目	100	合計 800点	数学・数学B	1科目	100	理 科	物理	1科目	200	化学	1科目	200	外国語	英語(筆記+リスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	1科目	200
大学入試センター試験の指定教科・科目																														
指定教科・科目		指定科目数	配点																											
数 学	数学・数学A	1科目	100	合計 800点																										
	数学・数学B	1科目	100																											
理 科	物理	1科目	200																											
	化学	1科目	200																											
外国語	英語(筆記+リスニング)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	1科目	200																											
出願期間	平成23年11月1日（火）～11月4日（金） 17時必着																													
選抜期日	第1次選抜：書類選考〔平成23年11月7日（月）～11月8日（火）〕 第2次選抜：平成23年11月19日（土）																													
合格発表日	平成24年2月8日（水） 〔第1次選抜合格者の発表：平成23年11月11日（金）（結果は郵送）〕 〔第2次選抜合格者の発表：平成23年12月2日（金）（結果は郵送）〕																													
その他	研究成果の発表方式： 一人当たり20～30分の面接時間の前半10分で研究成果の発表を行い、後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが、出願時に方式の申告が必要となります。詳細は募集要項で公表します。																													

（注）大学入試センター試験の受験教科・科目については、上記3教科5科目に制限するものではありません。  
 上記以外の教科・科目を受験しても、本選抜には影響しません。

(3)

(理数大好き学生選抜)

実施学部及び募集人員	園芸学部 園芸学科 6名, 緑地環境学科 6名
出願資格等	次の及びの要件を満たす者 高等学校(中等教育学校を含む。)を平成23年3月に卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき平成23年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。) 以下のいずれかに該当する者 (1) 理数,特に理科に関する実験・調査活動,農業クラブ活動等を通して優れた自由研究を行った者 (2) 新聞社等の主催する科学賞等及び千葉大学が主催する「高校生理学研究発表会」での受賞や自由研究で優れた成果を出した者
選抜方法等	提出された書類(調査書,志望理由書及び研究成果報告書等)により,第1次選抜合格者を決定します。 第1次選抜合格者に対し,総合テスト,研究活動に関するプレゼンテーション及び面接を課し,総合的に判断して合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成23年11月1日(火)~11月4日(金) 17時必着
選抜期日	第1次選抜:書類選考〔平成23年11月7日(月)~11月8日(火)〕 第2次選抜:平成23年11月19日(土)~11月20日(日)
合格発表日	平成23年12月2日(金) 〔第1次選抜合格者の発表:平成23年11月11日(金)(結果は郵送)〕
その他	第2次選抜は,第1日目に総合テストを課し,第2日目にプレゼンテーション及び面接を課します。 園芸学科:総合テストは,理科(生物)に関する事柄について,英語を含めて出題し,思考力,理解力,創造力,表現力等を総合的に評価します。 緑地環境学科:総合テストは,理科(生物)に関する事柄について出題し,思考力,理解力,創造力,表現力,論理性を総合的に評価します。  研究成果の発表等について プレゼンテーション及び面接は,一人当たり30分とし,前半の10分で研究成果の発表,後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式はポスター形式とします。詳細は募集要項で公表します。

(注)

1. 願書提出時に既発表の研究成果については証拠書類を添付し,発表予定の研究成果については内容を記載してください。
2. センター試験は課しません。(合格発表後も含みます。)

(4)

(理数大好き学生選抜)

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部応用生命化学科 6名																														
出願資格等	<p>次の～のすべての要件を満たす者          高等学校(中等教育学校を含む。)を平成23年3月に卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき平成23年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。)          以下のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 理数,特に理科に関する実験・調査活動,農業クラブ活動等を通して優れた自由研究を行った者</p> <p>(2) 新聞社等の主催する科学賞等及び千葉大学が主催する「高校生理学研究発表会」での受賞や自由研究で優れた成果を出した者          平成24年1月実施の平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目(選抜方法等を参照)を受験する者</p>																														
選抜方法等	<p>提出された書類(調査書,志望理由書及び研究成果報告書等)により,第1次選抜合格者を決定します。          第1次選抜合格者に対し,研究活動に関するプレゼンテーション及び面接により,第2次選抜合格者を決定します。          第2次選抜合格者のうち,平成24年度大学入試センター試験において下表の指定教科・科目を受験し,総得点(配点合計)が70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学・数学B</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">理 科</td> <td>化学</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>物理 又は 生物</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>外 国 語</td> <td>英語(筆記+リスニング)</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 600点</td> </tr> </tbody> </table>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	数 学	数学・数学A	1科目	100	数学・数学B	1科目	100	理 科	化学	1科目	100	物理 又は 生物	1科目	100	外 国 語	英語(筆記+リスニング)	1科目	200				合計 600点
大学入試センター試験の指定教科・科目																															
指定教科・科目		指定科目数	配点																												
数 学	数学・数学A	1科目	100																												
	数学・数学B	1科目	100																												
理 科	化学	1科目	100																												
	物理 又は 生物	1科目	100																												
外 国 語	英語(筆記+リスニング)	1科目	200																												
			合計 600点																												
出願期間	平成23年11月1日(火)～11月4日(金) 17時必着																														
選抜期日	第1次選抜:書類選考〔平成23年11月7日(月)～11月8日(火)〕 第2次選抜:平成23年11月19日(土)																														
合格発表日	平成24年2月8日(水) 〔第1次選抜合格者の発表:平成23年11月11日(金)(結果は郵送)〕 〔第2次選抜合格者の発表:平成23年12月2日(金)〕																														
その他	第2次選抜は,プレゼンテーション及び面接を課します。 研究成果の発表等について プレゼンテーション及び面接は,一人当たり30分とし,前半の10分で研究成果の発表,後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式はポスター形式とします。詳細は募集要項で公表します。																														

(注)

- 願書提出時に既発表の研究成果については証拠書類を添付し,発表予定の研究成果については内容を記載してください。
- 大学入試センター試験の受験教科・科目については,上記指定の教科・科目に制限するものではありません。上記以外の教科・科目を受験しても,本選抜には影響しません。

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部食料資源経済学科 2名																												
出願資格等	<p>次の ~ のすべての要件を満たす者            高等学校(中等教育学校を含む。)を平成23年3月に卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき平成23年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。)            以下のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 理数,特に理科に関する実験・調査活動,農業クラブ活動等を通して,園芸・農業・環境・政治経済等に関して優れた自由研究を行った者            (2) 新聞社等の主催する科学賞等及び千葉大学が主催する「高校生理学研究発表会」での受賞や自由研究で優れた成果を出した者            平成24年1月実施の平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験で指定する教科・科目(選抜方法を参照)を受験する者</p>																												
選抜方法等	<p>提出された書類(調査書,志望理由書及び研究成果報告書等)により,第1次選抜合格者を決定します。            第1次選抜合格者に対し,研究活動に関するプレゼンテーション及び面接により,第2次選抜合格者を決定します。            第2次選抜合格者のうち,平成24年度大学入試センター試験において下表の指定教科・科目を受験し,総得点(配点合計)が70%に達した者を最終合格者として決定します。</p> <table border="1" data-bbox="367 840 1436 1131"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th>指定科目数</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学・数学A</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>数学 又は 理科</td> <td>数学・数学B 又は 物理 又は 化学 又は 生物 又は 地学</td> <td>1科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語(筆記+リスニング)</td> <td>1科目</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計 600点</td> </tr> </tbody> </table> <p>数学・数学B又は理科の物理 又は化学 又は生物 又は地学 において2科目以上受験している場合は,最も高得点の科目を利用します。</p>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数	配点	国語	国語	1科目	200	数学	数学・数学A	1科目	100	数学 又は 理科	数学・数学B 又は 物理 又は 化学 又は 生物 又は 地学	1科目	100	外国語	英語(筆記+リスニング)	1科目	200				合計 600点
大学入試センター試験の指定教科・科目																													
指定教科・科目		指定科目数	配点																										
国語	国語	1科目	200																										
数学	数学・数学A	1科目	100																										
数学 又は 理科	数学・数学B 又は 物理 又は 化学 又は 生物 又は 地学	1科目	100																										
外国語	英語(筆記+リスニング)	1科目	200																										
			合計 600点																										
出願期間	平成23年11月1日(火)~11月4日(金)17時必着																												
選抜期日	第1次選抜:書類選考〔平成23年11月7日(月)~11月8日(火)〕 第2次選抜:平成23年11月19日(土)																												
合格発表日	平成24年2月8日(水) 〔第1次選抜合格者の発表:平成23年11月11日(金)(結果は郵送)〕 〔第2次選抜合格者の発表:平成23年12月2日(金)〕																												
その他	第2次選抜は,プレゼンテーション及び面接を課します。 研究成果の発表等について プレゼンテーション及び面接は,一人当たり30分とし,前半の10分で研究成果の発表,後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式はポスター形式とします。詳細は募集要項で公表します。																												

(注)

1. 願書提出時に既発表の研究成果については証拠書類を添付し,発表予定の研究成果については内容を記載してください。
2. 大学入試センター試験の受験教科・科目については,上記指定の教科・科目に制限するものではありません。上記以外の教科・科目を受験しても,本選抜には影響しません。

## 8 . 帰国子女入試

(1) (帰国子女入試)

実施学部・課程及び募集人員	教育学部生涯教育課程 若干名
出願資格等	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受けている者で、次のいずれかに該当するもの</p> <p>外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成22年(2010年)4月から平成24年(2012年)3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(学校教育法施行規則第150条第1号)</p> <p>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を、平成22年(2010年)又は平成23年(2011年)に授与された者で18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>〔注1〕上記の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。 (昭和56年文部省告示第153号第1号)</p> <p>外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に平成22年(2010年)又は平成23年(2011年)に合格した者で、18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>〔注2〕外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。</p>
選抜方法等	<p>提出された書類(推薦書、志望理由書及び成績証明書等)並びに小論文及び面接により、総合判定のうえ、合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)</p>
出願期間	平成23年(2011年)11月1日(火)~11月7日(月) 17時必着
選抜期日	平成23年(2011年)11月19日(土)
合格発表日	平成23年(2011年)12月1日(木)
その他	なし

実施学部及び募集人員	薬学部 若干名
出願資格等	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受けている者で、次のいずれかに該当するもの。ただし、保護者の海外勤務に随伴して渡航した者に限ります。</p> <p>外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成22年(2010年)4月から平成24年(2012年)3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(学校教育法施行規則第150条第1号)</p> <p>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を、平成22年(2010年)又は平成23年(2011年)に授与された者で18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>〔注1〕上記の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。 (昭和56年文部省告示第153号第1号)</p> <p>外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に平成22年(2010年)又は平成23年(2011年)に合格した者で、18歳に達したものと及び平成24年(2012年)3月までに18歳に達するもの</p> <p>〔注2〕外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。</p>
選抜方法等	<p>提出された書類(推薦書、志望理由書及び成績証明書等)並びに総合テスト及び面接により、総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)</p>
出願期間	平成23年(2011年)11月1日(火)~11月4日(金) 17時必着
選抜期日	平成23年(2011年)11月12日(土)~11月13日(日)
合格発表日	平成23年(2011年)11月30日(水)
その他	総合テストは化学に関する事柄を中心に英語を含めて出題し、思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に評価します。

実施学部・学科及び募集人員	工学部 建築学科，都市環境システム学科，デザイン学科，機械工学科，メディカルシステム工学科，電気電子工学科，ナノサイエンス学科，共生応用化学科，画像科学科，情報画像学科 各学科それぞれ若干名																					
出願資格等	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で，外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け，次のいずれかに該当するもの ただし，保護者の海外勤務に伴って渡航した者に限ります。</p> <p>外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成22年（2010年）4月から平成24年（2012年）3月までの間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（学校教育法施行規則第150条第1号）</p> <p>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を，平成22年（2010年）又は平成23年（2011年）に授与された者で18歳に達したものと及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの</p> <p>ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で18歳に達したものと及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの</p> <p>フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で18歳に達したものと及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの</p> <p>〔注1〕上記の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は，次のとおりです。 （昭和56年文部省告示第153号第1号）</p> <p>外国において，学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に平成22年（2010年）又は平成23年（2011年）に合格した者で，18歳に達したものと及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの</p> <p>〔注2〕外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については，その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。</p>																					
選抜方法等	<p>学力検査等及び面接の結果並びに提出された書類を総合判定のうえ合格者を決定します。（大学入試センター試験は免除します。）</p> <p>学科別選抜方法</p> <table border="1" data-bbox="480 1290 1378 1686"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>学力検査等</th> <th>面 接</th> <th>提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 築 学 科</td> <td>専門適性検査</td> <td rowspan="8">面 接</td> <td rowspan="8">推 薦 書 成績証明書等</td> </tr> <tr> <td>都市環境システム学科</td> <td>小 論 文</td> </tr> <tr> <td>デ ザ イ ン 学 科</td> <td>専門適性検査</td> </tr> <tr> <td>機 械 工 学 科</td> <td rowspan="4">総 合 テ ス ト</td> </tr> <tr> <td>メディカルシステム工学科</td> </tr> <tr> <td>電 気 電 子 工 学 科</td> </tr> <tr> <td>ナノサイエンス学科</td> </tr> <tr> <td>共 生 応 用 化 学 科</td> <td rowspan="3">小 論 文</td> </tr> <tr> <td>画 像 科 学 科</td> </tr> <tr> <td>情 報 画 像 学 科</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	学力検査等	面 接	提出書類	建 築 学 科	専門適性検査	面 接	推 薦 書 成績証明書等	都市環境システム学科	小 論 文	デ ザ イ ン 学 科	専門適性検査	機 械 工 学 科	総 合 テ ス ト	メディカルシステム工学科	電 気 電 子 工 学 科	ナノサイエンス学科	共 生 応 用 化 学 科	小 論 文	画 像 科 学 科	情 報 画 像 学 科
学 科	学力検査等	面 接	提出書類																			
建 築 学 科	専門適性検査	面 接	推 薦 書 成績証明書等																			
都市環境システム学科	小 論 文																					
デ ザ イ ン 学 科	専門適性検査																					
機 械 工 学 科	総 合 テ ス ト																					
メディカルシステム工学科																						
電 気 電 子 工 学 科																						
ナノサイエンス学科																						
共 生 応 用 化 学 科	小 論 文																					
画 像 科 学 科																						
情 報 画 像 学 科																						
出願期間	平成23年（2011年）11月1日（火）～11月4日（金） 17時必着																					
選抜期日	平成23年（2011年）11月19日（土）																					
合格発表日	平成23年（2011年）12月2日（金）																					
そ の 他	<p>専門適性検査は，理解力，思考力，造形力，表現力等の基礎的な資質を総合的に評価します。なお，この検査に必要な用具は貸与します。</p> <p>総合テストは，物理に関する事柄を中心に，それに関連した数学を含めて出題し，思考力，理解力，表現力，論理性等を総合的に評価します。</p>																					

## 9. 社会人入試

(1) (社会人入試)

実施学部・学科及び募集人員	文学部 史学科 2名
出願資格等	入学年の4月1日現在,28歳以上の者で,高等学校(中等教育学校を含む。)を卒業したものと及び卒業見込みのもの,又は高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格したもの(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
選抜方法等	提出された書類(調査書等)及び小論文に基づき面接を行い,総合的に判断し,合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成23年10月11日(火)~10月14日(金) 17時必着
選抜期日	平成23年10月30日(日)
合格発表日	平成23年12月14日(水)
その他	なし

(2) (社会人入試)

実施学部・課程及び募集人員	教育学部 生涯教育課程 若干名
出願資格等	大学入学資格を有する者で,平成24年4月1日現在において満20歳以上のもの
選抜方法等	提出された書類(調査書等)並びに小論文及び面接により,総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成23年11月1日(火)~11月7日(月) 17時必着
選抜期日	平成23年11月19日(土)
合格発表日	平成23年12月1日(木)
その他	なし

(3) (社会人入試)

実施学部・学科及び募集人員	看護学部 看護学科 7名
出願資格等	次のすべての要件を満たす者 大学入学資格を有し,平成24年4月1日現在において満25歳以上の者 出願時に社会人としての職業経験を4年以上有する者 入学後は看護学を修める意志があり,卒業後は看護の分野に就業する意志のある者
選抜方法等	提出された書類(調査書,出願調書等)並びに小論文及び面接により,総合判定のうえ合格者を決定します。 (大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成23年8月10日(水)~8月12日(金) 17時必着
選抜期日	平成23年9月7日(水)
合格発表日	平成23年10月7日(金)
その他	社会人としての職業経験については,学生募集要項を参照してください。

(4) (社会人入試)

実施学部・学科及び募集人員	園芸学部 園芸学科,緑地環境学科 若干名
出願資格等	次の要件をすべて満たす者 大学入学資格を有し,平成24年4月1日現在において満20歳以上の者 出願時に2年以上日本において農業・緑地に関する職業に就いている者又は,入学時に日本の農業・緑地関係の高等教育機関に2年以上在籍した経験を有する者
選抜方法等	提出された書類(調査書等)並びに小論文及び面接により,総合判定のうえ合格者を決定します。(大学入試センター試験は免除します。)
出願期間	平成23年11月1日(火)~11月4日(金) 17時必着
選抜期日	平成23年11月19日(土)
合格発表日	平成23年12月2日(金)
その他	なし

## 10 . 先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜

(1) 先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜（方式Ⅰ）

（先進科学プログラム学生選抜）

専攻分野 [学科等(学部)]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理学分野 [物理学科(理学部)]</li> <li>・応用物理学関連分野 [建築, 都市環境システム, デザイン, 機械工学, メディカルシステム, 電気電子工学, ナノサイエンス, 画像科学, 情報画像(工学部)]</li> <li>・人間科学関連分野 [行動科学科(文学部)]</li> </ul>
募集人員	各分野共若干名(特に定員は定めていません。)
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で, 次の二つの要件を満たし, 高等学校長等が責任をもって推薦するもの 平成24年3月31日において年齢が満17歳以下の者(高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者)</p> <p>次の分野のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物理学分野: 物理学に関して優れた資質を有し, その探究を志す者</li> <li>・応用物理学関連分野: 応用物理学に関して優れた資質を有し, 広くこれに関連する分野の探究を志す者</li> <li>・人間科学関連分野: 自然科学に関し優れた資質を有し, 人間科学に関連する分野の探究を志す者</li> </ul> <p>人間科学関連分野は, 方式 または方式 のいずれかにしか出願できません。</p>
選抜方法等	提出された書類(自己推薦書, 推薦書及び調査書)並びに課題論述により, 第1次判定合格者を決定します。さらに, 第1次判定合格者に対して面接を行い, 総合的に合否を判定します。
出願期間	平成23年11月17日(木)~11月24日(木) 17時必着
選抜期日	課題論述: 平成23年12月17日(土) 面接: 平成23年12月18日(日)
合格発表日	平成24年1月12日(木) 〔第1次判定合格者の発表: 平成23年12月18日(日)に学内に掲示します。〕
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2,3月に実施する方式Ⅱの入試については次ページの“先進科学プログラム(飛び入学)学生選抜(方式Ⅱ)”を参照してください。</li> <li>・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。</li> <li>・先進科学プログラム学生募集要項 <ul style="list-style-type: none"> <li>発表予定時期 平成23年7月下旬</li> <li>請求方法等 テレメール進学サイトのホームページ(<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>)から請求することができます。(資料請求番号: 959846)</li> </ul> </li> </ul> <p>また, 郵送を希望する場合は, 「先進科学プログラム学生募集要項請求」と朱書した封筒に, 390円分の郵便切手を貼った返信用封筒(角型2号: 約33×24cm, 表面に郵便番号, 住所, 氏名を明記すること)を同封し, 下記あてに送付してください。</p> <p>千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号(TEL: 043-290-3521)</p>

## (2) 先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜（方式Ⅱ）

（先進科学プログラム学生選抜）

専攻分野 [学科等(学部)]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物理学分野 [物理学科 (理学部)]</li> <li>・物理化学分野 [化学科 (理学部)]</li> <li>・電気電子工学分野 [電気電子工学科 (工学部)]</li> <li>・ナノサイエンス分野 [ナノサイエンス学科 (工学部)]</li> <li>・画像科学分野 [画像科学科 (工学部)]</li> <li>・情報画像分野 [情報画像学科 (工学部)]</li> <li>・人間科学関連分野 [行動科学科 (文学部)]</li> </ul>
募集人員	各分野共若干名（特に定員は定めていません。）
出願資格等	<p>学校教育法第90条第1項又は同条第2項の規定により大学入学資格を有する者で、次の二つの要件を満たし、高等学校長等が責任をもって推薦するもの 平成24年3月31日において年齢が満17才以下の者（高等学校卒業程度認定試験合格者は満17歳の者） 次の分野のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物理学分野：物理学に関して優れた資質を有し、その探究を志す者</li> <li>・物理化学分野：物理化学や生物化学の分野に関して優れた資質を有し、その探究を志す者</li> <li>・電気電子工学分野：電気電子工学分野に関して優れた資質を有し、広くこれに関連する分野の探究を志す者</li> <li>・ナノサイエンス分野：ナノサイエンス分野に関連した物理学や化学に関して優れた資質を有し、これらに関連する分野の探究を志す者</li> <li>・画像科学分野：画像科学分野に関して優れた資質を有し、広くこれに関連する分野の探究を志す者</li> <li>・情報画像分野：情報画像分野に関して優れた資質を有し、広くこれに関連する分野の探究を志す者</li> <li>・人間科学関連分野：人間科学に関し優れた資質を有し、その探究を志す者</li> </ul> <p>人間科学関連分野は、方式 または方式 のいずれかにしか出願できません。</p>
選抜方法等	<p>提出された書類（自己推薦書、推薦書及び調査書）並びに前期日程試験の筆記試験（受験科目は分野別に指定）の結果により、第1次判定を行います。第1次判定合格者に対して面接を行い、総合的に判定のうえ合格者を決定します。</p> <p>なお、人間科学関連分野以外の各分野では、物理、化学、数学、情報分野などの科学コンクール等における実績（自己推薦書に記入のこと）がある場合には、その実績を総合判定において評価します。（詳細は、7月下旬に発表予定の先進科学プログラム学生募集要項をご覧ください。）</p>
出願期間	平成24年1月23日（月）～2月1日（水）17時必着
選抜期日	筆記試験：平成24年2月25日（土） 面接：平成24年3月16日（金）
合格発表日	平成24年3月21日（水） 〔第1次判定合格者の発表：平成24年3月9日（金）に郵送で通知します。また、先進科学センターのホームページにも掲載します。〕
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月に実施する方式Ⅰの入試については前ページの“先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜（方式Ⅰ）”を参照してください。</li> <li>・先進科学プログラム入学者の入学料は全額免除されます。</li> <li>・先進科学プログラム学生募集要項 <ul style="list-style-type: none"> <li>発表予定時期 平成23年7月下旬</li> <li>請求方法等 テレメール進学サイトのホームページ（<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>）から請求することができます。（資料請求番号：959846）</li> </ul> </li> </ul> <p>また、郵送を希望する場合は、「先進科学プログラム学生募集要項請求」と朱書した封筒に、390円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角型2号：約33×24cm、表面に郵便番号、住所、氏名を明記すること）を同封し、下記あてに送付してください。</p> <p>千葉大学先進科学センター 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号（TEL：043-290-3521）</p>

## 1 1 . 私費外国人留学生入試

私費外国人留学生入試は、次により行います。なお、詳細については、各学部の平成 24 年度（2012 年度）私費外国人留学生入試学生募集要項を参照してください。

- 1 . 募集人員 各学部 若干名
- 2 . 出願期間，選抜期日，合格発表日

学 部	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
文学部	1 月 17 日(火)～19 日(木)	2 月 17 日(金)	3 月 9 日(金)
教育学部	1 月 23 日(月)～25 日(水)	2 月 25 日(土)～26 日(日)	3 月 9 日(金)
法経学部	11 月 1 日(火)～4 日(金)	12 月 3 日(土)	12 月 22 日(木)
理学部	11 月 1 日(火)～2 日(水)	11 月 19 日(土)	12 月 2 日(金)
医学部	1 月 17 日(火)～19 日(木)	2 月 25 日(土)～26 日(日)	3 月 9 日(金)
薬学部	1 月 17 日(火)～19 日(木)	2 月 25 日(土)～26 日(日)	3 月 9 日(金)
看護学部	1 月 18 日(水)～19 日(木)	2 月 17 日(金)	3 月 9 日(金)
工学部	11 月 1 日(火)～4 日(金)	11 月 19 日(土)	12 月 2 日(金)
園芸学部	1 月 17 日(火)～19 日(木)	2 月 17 日(金)	3 月 9 日(金)

### 3 . 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、次の(1)～(4)のすべての要件を満たすもの（大学入試センター試験は免除します。）

(1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者（日本国永住者を除く。）

(2) 次のいずれかに該当する者

(ア) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 24 年（2012 年）3 月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(注) 「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、18 歳に達したものと及び平成 24 年（2012 年）3 月までに 18 歳に達するもの

外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了し、かつ、18 歳に達したものと及び平成 24 年（2012 年）3 月までに 18 歳に達するもの

(イ) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で 18 歳に達したものと及び平成 24 年（2012 年）3 月までに 18 歳に達するもの

(ウ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で 18 歳に達したものと及び平成 24 年（2012 年）3 月までに 18 歳に達するもの

(エ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で 18 歳に達したものと及び平成 24 年（2012 年）3 月までに 18 歳に達するもの

(オ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成 24 年（2012 年）3 月までに 18 歳に達するもの

(3) 日本学生支援機構の平成 23 年度（2011 年度）日本留学試験（6 月又は 11 月実施，法経学部，理学部，工学部は 6 月実施に限る）において、各学部・学科・課程・分野が指定する科目（40 ページの「基準点」欄に記載されている条件を満たしている場合）を受験している者

日本留学試験の受験科目

学部	学科・課程・分野	日本語	総合科目	数 学	理 科			科目選択	出題言語	摘 要	基準点
					物 理	化 学	生 物				
文学部	行動科学科 史学科 日本文化学科 国際言語文化学科			コース1 又は2					自由 選択		日本語が260点以上，総合科目と数学の合計が240点以上
教育学部	小学校教員養成課程			コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語	総合科目か 理科を選択	指定する科目それぞれにおいて，得点が60%以上
	中学校 教員 養成 課程	総合教育，教育心理の 各分野		コース2					日本語		
		数学科教育，情報教育の 各分野		コース2					日本語		
	特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程 スポーツ科学課程 生涯教育課程	理科教育，技術科教育の 各分野		コース2				2科目 自由選択	日本語		
		家庭科教育分野		コース1 又は2					日本語	総合科目か 理科を選択	
		国語科教育，社会科教育， 音楽科教育，美術科教育， 保健体育科教育，英語科 教育の各分野		コース1 又は2					日本語		
養護教諭養成課程		コース1 又は2					日本語				
法経学部	法学科 経済学科 総合政策学科			コース1 又は2					日本語	指定する科目の合計点が600 点以上 指定する科目それぞれにおいて，得点が75%以上	
理学部	数学・情報数理学科			コース2				2科目 自由選択	日本語		
	物理学科			コース2						日本語の得点が70%以上，かつ 数学と理科2科目の合計得 点が70%以上	
	化学科			コース2				他1科目 自由選択		化学の得点が70%以上，かつ 化学と数学の合計得点が70% 以上	
	生物学科			コース2				他1科目 自由選択		日本語の得点が70%以上，かつ 数学と理科2科目の合計得 点が70%以上	
	地球科学科			コース2				2科目 自由選択			
医学部	医学科			コース2				2科目 自由選択	日本語		
薬学部				コース2				2科目 自由選択	日本語		
看護学部	看護学科			コース2				2科目 自由選択	日本語		
工学部	建築学科 都市環境システム学科 デザイン学科			コース2				2科目 自由選択	自由 選択	指定する科目の合計点が75% 以上（850点満点中，638点以 上）	
	機械工学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科			コース2				他1科目 自由選択			
	共生応用化学科			コース2				他1科目 自由選択	日本語		
	画像科学科 情報画像学科			コース2							
	園芸学科 応用生命化学科			コース2				2科目 自由選択			
園芸学部	緑地環境学科			コース1 又は2				2科目 自由選択	日本語		
	食料資源経済学科			コース1 又は2							

(4) 以下の学部学科において，所定の要件を満たしている者

学部・学科・課程・分野		要件
教育学部	中学校教員養成課程 英語科教育分野 スポーツ科学課程	平成22年（2010年）1月以降に実施された「TOEFL」を受験した者
理学部	全学科	平成21年（2009年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC」を受験した者
医学部	医学科	平成22年（2010年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC」を受験した者
薬学部		平成22年（2010年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC」を受験した者
工学部	全学科	平成21年（2009年）11月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC」を受験した者
園芸学部	全学科	平成22年（2010年）1月以降に実施された「TOEFL」又は「TOEIC」を受験した者

4. 選抜方法

平成23年度（2011年度）日本留学試験の成績及び本学で実施する以下の学力検査等の成績並びに提出された成績証明書の内容を総合して，合格者を決定します。

なお，出願要件として「TOEFL」又は「TOEIC」を受験していることを要件としている学科においては，その成績評価証明書の内容も総合して合格者を決定します。

学部・学科・課程・分野		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等	
文学部	行動科学科 史学科 日本文化学科 国際言語文化学科	面接	面接の際に，大学教育に必要な基礎学力（英語を含む。）に関する口頭試問を行う。	
教育学部	小学校教員養成課程 特別支援教育教員養成課程 幼稚園教員養成課程 養護教諭養成課程	面接	面接の際に，大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。	
	社会科教育，数学科教育， 理科教育，技術科教育， 家庭科教育，英語科教育， 情報教育の各分野	面接	面接の際に，大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。	
		国語科教育分野	国語（現文・古典） 面接	一般入試の日本人受験者と同じの検査を行う。 面接の際に，大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
	中学校教員養成課程	音楽科教育分野	楽典（聴音を含む）・実技 面接	一般入試の日本人受験者と同じの検査を行う。詳細は17ページ(I)を参照のこと。 面接の際に，大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
			美術科教育分野	実技 面接
		保健体育科教育分野		実技 面接
			総合教育，教育心理の 各分野	小論文 面接

学部・学科・課程・分野		学力検査等の出題教科・科目等	出題範囲等
教育学部	スポーツ科学課程 生涯教育課程	小論文	一般入試の日本人受験者との同一の検査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
法経学部	法学科 経済学科 総合政策学科	小論文	
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
理学部	数学・情報数理学科	数学（数学・数学・数学・ 数学A・数学B・数学C）	
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
	物理学科 化学科 生物学科 地球科学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
医学部	医学科	数学（数学・数学・数学・ 数学A・数学B・数学C）	一般入試の日本人受験者との同一の検査を行う。
		理科 （物理・物理、化学・化学、 生物・生物から2科目選択）	一般入試の日本人受験者との同一の検査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
薬学部		理科（化学・化学）	一般入試の日本人受験者との同一の検査を行う。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
看護学部	看護学科	小論文	読解力、論理的思考力、日本語での確に表現できる能力等を評価する。
		面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行うとともに、コミュニケーション能力、看護学への関心、日本で看護学を学ぶことの目的が明確であるか等を評価する。
工学部	建築学科 都市環境システム学科 デザイン学科 機械工学科 メディカルシステム工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科 情報画像科学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。
園芸学部	園芸学科 応用生命化学科 緑地環境学科 食料資源経済学科	面接	面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行う。

(注) 教育学部中学校教員養成課程 美術科教育分野の実技要領  
木炭又は鉛筆による石膏デッサンを実施する。表現力、構想力、造形力、物のとらえ方等を総合的に評価する。  
用具として木炭、鉛筆（2H～6B程度）、消しゴム、練りゴム等を持参すること。

## 12. 次年度入学者選抜方法の変更（予告）

一般入試

< 募集人員の変更 >

平成 25 年度入学者選抜から，募集人員を以下のように変更します。

### 1. 理学部

学 科	【変更後】 募集人員		【変更前】 募集人員	
	前期日程	後期日程	前期日程	後期日程
生物学科	30	10	25	10

特別入試 理数大好き学生選抜の募集人員を前期日程の募集人員に変更したものです。

### 2. 園芸学部

学 科	【変更後】 募集人員		【変更前】 募集人員	
	前期日程	後期日程	前期日程	後期日程
園芸学科	40	20	38	20
応用生命化学科	20	10	16	10

特別入試 理数大好き学生選抜の募集人員の一部を前期日程の募集人員に変更したものです。

< 個別学力検査等の出題教科・科目等の変更 >

平成 25 年度入学者選抜から，個別学力検査等（前期日程）の出題教科・科目を以下のように変更します。

### 1. 教育学部

課程・分野	【変更後】 個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目	【変更前】 個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
	中学校教員養成課程 美術科教育分野	実技 面接
中学校教員養成課程 技術科教育分野	専門適性検査	面接

### 2. 法経学部

学 科	【変更後】 個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目	【変更前】 個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
	法学科 経済学科 総合政策学科	国 語 国語総合・国語表現 ・国語 表現 ・現代文・古典 数 学 数学 ・数学 ・数学 A・数 学 B 外国語 英語 ・英語

3. 理学部

【変更後】

学 科	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
数学・情報数理学科	数 学 数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C 外国語 英語・英語
化学科	数 学 数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C 理 科 化学・化学 外国語 英語・英語
生物学科	数 学 数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C 理 科 生物・生物 外国語 英語・英語
地球科学科	数 学 数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C 理 科 物理・物理，化学・化 学，生物・生物，地学 から1科目選択 外国語 英語・英語

【変更前】

学 科	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
数 学	数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C
外国語	英語・英語，ドイツ語， フランス語から1科目選択
数 学	数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C
理 科	化学・化学
外国語	英語・英語，ドイツ語， フランス語から1科目選択
数 学	数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C
理 科	生物・生物
外国語	英語・英語，ドイツ語， フランス語から1科目選択
数 学	数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C
理 科	物理・物理，化学・化 学，生物・生物，地学 から1科目選択
外国語	英語・英語，ドイツ語， フランス語から1科目選択

4. 薬学部

【変更後】

学 科	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
(薬学科・薬科学科)	数 学 数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C 理 科 化学・化学 外国語 英語・英語

【変更前】

学 科	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
数 学	数学・数学・数学・数 学A・数学B・数学C
理 科	化学・化学
外国語	英語・英語，ドイツ語， フランス語から1科目選択

5 . 工学部

【変更後】

学 科	個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
建築学科 都市環境システム学科 機械工学科 電気電子工学科 ナノサイエンス学科 共生応用化学科 画像科学科 情報画像学科	数 学 数学 ・数学 ・数学 ・数 学 A ・数学 B ・数学 C 理 科 物理 ・物理 化学 ・化学 外国語 英語 ・英語
デザイン学科	数 学 数学 ・数学 ・数学 ・数 学 A ・数学 B ・数学 C 理 科 物理 ・物理 ，化学 ・化 学 ，生物 ・生物 から 1 科目選択 外国語 英語 ・英語 専門適性検査
メディカルシステム 工学科	数 学 数学 ・数学 ・数学 ・数 学 A ・数学 B ・数学 C 理 科 物理 ・物理 化学 ・化学 ，生物 ・生 物 から 1 科目選択 外国語 英語 ・英語

【変更前】

個別学力検査等（前期日程） の出題教科・科目
数 学 数学 ・数学 ・数学 ・数 学 A ・数学 B ・数学 C 理 科 物理 ・物理 化学 ・化学 外国語 英語 ・英語 ，ドイツ語 ， フランス語から 1 科目選択
数 学 数学 ・数学 ・数学 ・数 学 A ・数学 B ・数学 C 理 科 物理 ・物理 ，化学 ・化 学 ，生物 ・生物 から 1 科目選択 外国語 英語 ・英語 ，ドイツ語 ， フランス語から 1 科目選択 専門適性検査
数 学 数学 ・数学 ・数学 ・数 学 A ・数学 B ・数学 C 理 科 物理 ・物理 化学 ・化学 ，生物 ・生 物 から 1 科目選択 外国語 英語 ・英語 ，ドイツ語 ， フランス語から 1 科目選択

特別入試

< 推薦入試 >

1. 文学部

平成 25 年度入学者選抜から，国際言語文化学科の募集人員を以下のように変更します。

【変更後】		【変更前】
学 科	募集人員	募集人員
国際言語文化学科	11	11 (うち一般推薦 9，特別推薦 2)

2. 法経学部

平成 25 年度入学者選抜から，経済学科の出願資格等と選抜方法等を以下のように変更します。

出 願 資 格 等	<p>一般推薦については，次の 及び の要件を満たす者 特別推薦については，次の ， 及び ，または ， 及び の要件を満たす者 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を平成 25 年（2013 年）3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき平成 24 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者，及び外国において学校教育を受け，引き続き日本の高等学校に編入学した者で平成 25 年（2013 年）3 月卒業見込みのものを含む。） 出身高等学校長（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の長を含む。）が責任をもって推薦する者 日本英語検定協会主催実用英語技能検定準 1 級以上，Educational Testing Service（E T S）の実施する T O E F L のうち，iBT79 点以上（PBT550 点以上），T O E I C 730 点以上，日本国際連合協会主催国際連合公用語英語検定試験 B 級以上のいずれかに合格又は取得しているか，数学オリンピック財団主催日本数学オリンピック予選を通過した者 商業に関する学科に在籍している者で，日本商工会議所主催簿記検定試験 1 級，若しくは独立行政法人情報処理推進機構実施応用情報技術者試験のいずれかに合格している者，又は公益財団法人全国商業高等学校協会主催検定試験「簿記実務」，「情報処理」，「商業経済」，「英語」のうち 3 科目以上で 1 級に合格している者</p>																																						
選 抜 方 法 等	<p>提出された書類（調査書，推薦書）及び面接により合格内定者を決定し，更に平成 25 年度大学入試センター試験の結果により，総合判定のうえ最終合格者を決定します。 大学入試センター試験の結果については，一般推薦では，国数外の 3 教科 4 科目の総合点が 75% 以上の合格内定者を最終合格者として，また特別推薦では，国数外のうちいずれか 2 教科 2 科目の総合点が 65% 以上の合格内定者を最終合格者として決定します。</p> <p>一般推薦</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th colspan="2">指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td>国語</td> <td>1 科目</td> <td rowspan="4">計 4 科目</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数 学</td> <td>数学・数学 A</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>数学・数学 B</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語</td> <td>1 科目</td> </tr> </tbody> </table> <p>特別推薦</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">大学入試センター試験の指定教科・科目</th> </tr> <tr> <th colspan="2">指定教科・科目</th> <th colspan="2">指定科目数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td>国語</td> <td>1 科目</td> <td rowspan="3">左記から計 2 科目</td> </tr> <tr> <td>数 学</td> <td>数学・数学 A</td> <td>1 科目</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英語</td> <td>1 科目</td> </tr> </tbody> </table>	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		国 語	国語	1 科目	計 4 科目	数 学	数学・数学 A	1 科目	数学・数学 B	1 科目	外国語	英語	1 科目	大学入試センター試験の指定教科・科目				指定教科・科目		指定科目数		国 語	国語	1 科目	左記から計 2 科目	数 学	数学・数学 A	1 科目	外国語	英語	1 科目
大学入試センター試験の指定教科・科目																																							
指定教科・科目		指定科目数																																					
国 語	国語	1 科目	計 4 科目																																				
数 学	数学・数学 A	1 科目																																					
	数学・数学 B	1 科目																																					
外国語	英語	1 科目																																					
大学入試センター試験の指定教科・科目																																							
指定教科・科目		指定科目数																																					
国 語	国語	1 科目	左記から計 2 科目																																				
数 学	数学・数学 A	1 科目																																					
外国語	英語	1 科目																																					

### 3. 園芸学部

平成 25 年度入学者選抜から、応用生命化学科の募集を新たに開始し、園芸学科・緑地環境学科・食料資源経済学科の募集人員を以下のように変更します。区分については「職業に関する学科及び総合学科」に加えて「普通科及びその他の学科」からも募集を開始します。詳細は後日、園芸学部ホームページ等で公開します。

#### 【新設】

学 科	募集人員
応用生命化学科	2

#### 【変更後】

学 科	募集人員
園芸学科	8
緑地環境学科	10
食料資源経済学科	4

#### 【変更前】

募集人員
4
4
2

特別入試 理数大好き学生選抜の募集人員の一部を推薦入試の募集人員に変更したものです。

#### < 理数大好き特別選抜 >

##### 1. 理学部

平成 25 年度入学者選抜から、生物学科の理数大好き特別選抜を廃止します。

##### 2. 園芸学部

平成 25 年度入学者選抜から、全学科の理数大好き特別選抜を廃止します。

#### < 帰国子女特別入試 >

##### 1. 工学部

平成 25 年度入学者選抜から、全学科の帰国子女特別入試を廃止します。

#### < 私費外国人留学生入試 >

##### 1. 看護学部

平成 25 年度入学者選抜から、日本学生支援機構の平成 24 年度（2012 年度）日本留学試験において、看護学科が指定する科目の基準点を、以下のように変更します。

#### 【変更後】

学 科	基準点
看護学科	指定する科目それぞれにおいて、(日本語については、記述、読解、聴読解、聴解それぞれの領域において、) 得点が平均点以上

#### 【変更前】

基準点
なし

##### 2. 工学部

平成 25 年度入学者選抜から、日本学生支援機構の平成 24 年度（2012 年度）日本留学試験において、共生応用化学科・情報画像学科が指定する科目及び出題言語を、以下のように変更します。

#### 【変更後】

学 科	科目及び出題言語
共生応用化学科	科 目 日本語 数 学 コース 2 理 科 物理 化学 出題言語 日本語
情報画像学科	科 目 日本語 数 学 コース 2 理 科 物理 化学・生物より 1 科目自由選択 出題言語 自由選択

#### 【変更前】

科目及び出題言語
科 目 日本語 数 学 コース 2 理 科 化学 物理・生物より 1 科目自由選択 出題言語 日本語
科 目 日本語 数 学 コース 2 理 科 物理 化学 出題言語 日本語

### 13. 学部への問い合わせ及び特別入試募集要項等の請求方法

一般入試学生募集要項(願書)の請求については、裏表紙に記載している請求方法を参照の上、所定の手続を行ってください。

なお、学部への問い合わせ及び特別入試募集要項の請求については、下記の一覧を参照の上、所定の手続を行ってください。各学部へのメールによる請求・問い合わせについては、千葉大学ホームページ内(<http://www.chiba-u.jp/>)に各学部メールアドレス一覧が記載されていますので、そちらをご覧ください。また、全般的な問い合わせは、学生部入試課(TEL:043-290-2182)までご連絡ください。

志望学部	請求・問い合わせ先	特 別 入 試					募 集 要 項 請 求 方 法
	電話での問い合わせは、月曜日 から金曜日(祝日を除く。)の9 時から17時までの間とし、原則 として志願者本人が行ってくだ さい。	募集要項発表(発送)予定時期及び 郵送を希望する場合に返信用 封筒に貼る郵便切手料金(重量)					
		推薦入試	理数大好き 学生選抜	帰国子女 入試	社会人 入試	私費外国人 留学生入試	
文学部	千葉大学文学部・法経学部学務グループ 〒263-8522 千葉市稲毛区 弥生町1番33号 TEL:043-290-2352 FAX:043-290-2356	7月中旬 140円 (100g)	-	-	7月中旬 140円 (100g)	7月中旬 140円 (100g)	志望学部の窓口で直接配 付します。 郵送を希望する場合は、 「学部 募集要項請 求」( )には学部名を、 ( )には推薦入試・帰国子女 等の入試名を記入)と朱書 した封筒に、該当分の郵便 切手(左欄参照)を貼った 返信用封筒(角型2号:約 33×24cm,表面に郵便番号、 住所、氏名を明記すること) を同封し、志望学部へ直接 送付(「請求・問い合わせ先」 欄参照)してください。 テレメールによる請求が できる特別入試募集要項も あります。テレメール進学 サイトのホームページ( <a href="http://shingaku.telemail.jp/">http://shingaku.telemail.jp/</a> ) ( )に請求方法等が掲載され ていますので、そちらをご 覧ください。  なお、「教育学部AO入試 学生募集要項」の請求方法 等については21ページを、 「先進科学プログラム(飛 び入学)学生募集要項」の 請求方法等については37、 38ページを参照してくださ い。
教育学部	千葉大学教育学部学務室入試係 〒263-8522 千葉市稲毛区 弥生町1番33号 TEL:043-290-2515 FAX:043-290-2504	7月中旬 200円 (150g)	-	7月中旬 140円 (100g)	7月中旬 140円 (100g)	11月 200円 (150g)	
法経学部	千葉大学文学部・法経学部学務グループ 〒263-8522 千葉市稲毛区 弥生町1番33号 TEL:043-290-2351 FAX:043-290-2356	7月中旬 140円 (100g)	-	-	-	7月下旬 140円 (100g)	
理学部	千葉大学理学部学務係 〒263-8522 千葉市稲毛区 弥生町1番33号 TEL:043-290-2881 FAX:043-290-2874	7月中旬 140円 (100g)	7月中旬 200円 (150g)	-	-	7月下旬 140円 (100g)	
医学部	千葉大学医学部学務グループ 〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1丁目8番1号 TEL:043-226-2008 FAX:043-226-2005	-	-	-	-	11月 140円 (100g)	
薬学部	千葉大学薬学部学務係 〒263-8522 千葉市稲毛区 弥生町1番33号 TEL:043-290-2980 FAX:043-290-2974	7月中旬 140円 (100g)	-	7月中旬 140円 (100g)	-	11月 140円 (100g)	
看護学部	千葉大学看護学部学務係 〒260-8672 千葉市中央区亥鼻 1丁目8番1号 TEL:043-226-2381 FAX:043-226-2382	7月上旬 140円 (100g)	-	-	7月上旬 200円 (150g)	11月上旬 140円 (100g)	
工学部	千葉大学工学部学務グループ 〒263-8522 千葉市稲毛区 弥生町1番33号 TEL:043-290-3054 FAX:043-290-3076	7月中旬 200円 (150g)	7月中旬 200円 (150g)	7月中旬 200円 (150g)	-	7月中旬 200円 (150g)	
園芸学部	千葉大学園芸学部学務係 〒271-8510 松戸市松戸 648番地 TEL:047-308-8712 FAX:047-308-8720	7月中旬 200円 (150g)	7月中旬 200円 (150g)	-	7月中旬 200円 (150g)	11月中旬 200円 (150g)	

## 一般入試学生募集要項（願書）の請求方法（11月に発送開始予定）

### 1 大学のホームページから請求する

大学のホームページからテレメールを利用して募集要項等の資料が請求できます。詳しくは千葉大学ホームページ（<http://www.chiba-u.jp>）をご覧ください。

### 2 インターネット（パソコン・携帯電話）または電話で請求する

下のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット （パソコン・携帯電話）	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>	
電 話	I P 電話 050-8601-0101（24時間受付） 一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分ごとに約11円。	

請求したい資料の請求番号（6桁）を入力してください。

（QRコードを読み取りアクセスした場合は、資料請求番号の入力は不要）

581802（募集要項のみ，送料240円）

541802（募集要項・大学案内，送料390円）

ガイダンスに従って登録してください。

### 3 郵便局で請求する（10月から予約受付開始）

郵便局に設置される「国公立大学・短期大学及び通信教育課程，大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要事項を記入のうえ，送料及び払込手数料（120円）を添えて郵便局窓口で申し込んでください。

上記1～3の請求方法についての問い合わせは










テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102（9:30～18:00）まで

### 4 その他

千葉大学学生部入試課，及び志望学部の窓口で直接配布もしています。



Chiba University

- =**  **Faculty of Letters**  
文学部
- +**  **Faculty of Education**  
教育学部
- +**  **Faculty of Law and Economics**  
法経学部
- +**  **Faculty of Science**  
理学部
- +**  **School of Medicine**  
医学部
- +**  **Faculty of Pharmaceutical Sciences**  
薬学部
- +**  **School of Nursing**  
看護学部
- +**  **Faculty of Engineering**  
工学部
- +**  **Faculty of Horticulture**  
園芸学部

千葉大学は9学部からなる総合大学です。

**AD ALTIORA SEMPER, UNIVERSITAS CHIBA**

つねに、より高きものをめざして